

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2019年1月24日提出
【発行者名】	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 菱田 賀夫
【本店の所在の場所】	東京都港区芝公園一丁目1番1号
【事務連絡者氏名】	投資業務推進部長 橋詰 廣志
【電話番号】	03-6453-3610
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	D C 外国債券インデックスファンドL
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	10兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 第一部【証券情報】

### （１）【ファンドの名称】

DC外国債券インデックスファンドL

### （２）【内国投資信託受益証券の形態等】

追加型証券投資信託の振替内国投資信託受益権（以下「受益権」といいます。）です。  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社（以下「委託会社」又は「委託者」ということがあります。）の依頼により、信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付又は信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。  
当ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、下記「(11)振替機関に関する事項」に記載の振替機関及び当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載又は記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載又は記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

### （３）【発行（売出）価額の総額】

10兆円を上限とします。

### （４）【発行（売出）価格】

取得申込受付日の翌営業日の基準価額（ ）とします。

「基準価額」とは、ファンドの資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。基準価額につきましては、販売会社へお問い合わせください。販売会社の詳細につきましては、下記「（８）申込取扱場所」に記載の照会先までお問い合わせください。

### （５）【申込手数料】

ありません。

### （６）【申込単位】

1円以上1円単位とします。

### （７）【申込期間】

2019年 1月25日から2019年 7月24日までとします。

継続申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を関東財務局長に提出することにより更新されます。

**( 8 ) 【申込取扱場所】**

下記の照会先にお問い合わせください。

( 照会先 )

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

ホームページ：<http://www.smtam.jp/>

フリーダイヤル：0120-668001

( 受付時間は営業日の午前9時から午後5時までとします。 )

**( 9 ) 【払込期日】**

取得申込者は、販売会社が定める期日までに、お申込みに係る金額を販売会社に支払うものとします。継続申込みに係る発行価額の総額は、追加信託が行われる日に、販売会社により、委託会社の指定する口座を経由して、三井住友信託銀行株式会社（以下「受託会社」又は「受託者」ということがあります。）の指定する当ファンド口座に払い込まれます。

**( 10 ) 【払込取扱場所】**

取得申込みを受け付けた販売会社とします。販売会社の詳細につきましては、上記「(8)申込取扱場所」に記載の照会先までお問い合わせください。

**( 11 ) 【振替機関に関する事項】**

振替機関は、下記の通りです。

株式会社証券保管振替機構

**( 12 ) 【その他】**

< 振替受益権について >

当ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、上記「(11)振替機関に関する事項」に記載の振替機関の振替業に係る業務規程等の規則に従って取り扱われるものとします。

当ファンドの収益分配金、償還金、一部解約金は、社振法及び上記「(11)振替機関に関する事項」に記載の振替機関の業務規程その他の規則に従って支払われます。

< 受益権の取得申込みの方法 >

販売会社所定の方法でお申込みください。

取得申込みの取扱いは、営業日の午後3時までとさせていただきます。なお、当該時間を過ぎてのお申込みは翌営業日の取扱いとさせていただきます。

< 申込みコース >

当ファンドは「分配金再投資コース」（自動的に当ファンドの受益権に無手数料で再投資されるコース）専用ファンドです。

< 受益権の取得申込みの受付の中止等 >

収益分配金の再投資をする場合を除き、金融商品取引所等（金融商品取引所（金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所）で金融商品取引所（金融商品取引法第28条第8項第3号の取

引を行う市場及び当該市場を開設するものをいいます。以下同じ。)及び外国金融商品市場（金融商品取引法第2条第8項第3号ロに規定する外国金融商品市場で有価証券の売買又は金融商品取引法第28条第8項第5号の取引を行う市場及び当該市場を開設するものをいいます。）をいいます。以下同じ。)における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむをえない事情があるときは、委託会社は受益権の取得申込みの受付を中止すること、及びすでに受付けた取得申込みを取り消すことができます。

< 受付不可日 >

分配金再投資コースの収益分配金の再投資の場合を除き、申込日当日が下記のうちのいずれかの場合は、申込みを受け付けないものとします。

ニューヨーク証券取引所の休業日

ロンドン証券取引所の休業日

## 第二部【ファンド情報】

## 第1【ファンドの状況】

## 1【ファンドの性格】

## (1)【ファンドの目的及び基本的性格】

## &lt;ファンドの目的&gt;

当ファンドは、確定拠出年金制度のための専用ファンドとして、長期的な信託財産の成長を目指して、ファミリーファンド方式で運用を行います。

## &lt;信託金限度額&gt;

上限 3,000億円

ただし、委託会社は受託会社と合意の上、限度額を変更することができます。

## &lt;基本的性格&gt;

一般社団法人投資信託協会が定める分類方法における、当ファンドの商品分類及び属性区分は下記の通りです。

## 商品分類表

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	独立区分	補足分類
単位型	国内	株式	MMF	インデックス型
追加型	海外	債券	MRF	特殊型
	内外	不動産投信	ETF	
		その他資産 ( )		
		資産複合		

(注) 当ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。

## 属性区分表

投資対象資産	決算頻度	投資対象 地域	投資形態	為替 ヘッジ	対象 インデック ス	特殊型

株式 一般 大型株 中小型株	年1回  年2回  年4回	グロ－バル  (日本を除く)	ファミリー ファンド  ファンド・オブ・ファンズ	あり  ( )  なし	日経225  TOPIX  その他 (FTSE 世界 国債イン デックス (除く日 本、円ペ ース))	ブル・ベア型  条件付運用型  ロング・ ショート型/絶 対収益追求型  その他 ( )
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属 性 ( )	年6回 (隔月)  年12回 (毎月)  日々	日本  北米  欧州  アジア  オセアニア  中南米  アフリカ  中近東 (中東)				
不動産投信  その他資産 (投資信託証券 (債券公 債))	その他 ( )					
資産複合 ( ) 資産配分 固定型 資産配分 変更型						

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

ファミリーファンド、ファンド・オブ・ファンズに該当する場合、投資信託証券を通じて投資収益の源泉となる資産に投資しますので商品分類表と属性区分表の投資対象資産は異なります。

属性区分表に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

上記商品分類表及び属性区分表に係る用語の定義は下記の通りです。

なお、一般社団法人投資信託協会のホームページ (<http://www.toushin.or.jp/>) でもご覧いただけます。

一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づくファンドの商品分類及び属性区分は以下の通りです。

#### < 商品分類表定義 >

## [ 単位型投信・追加型投信の区分 ]

- (1) 単位型投信...当初、募集された資金が一つの単位として信託され、その後の追加設定は一切行われないファンドをいう。
- (2) 追加型投信...一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいう。

## [ 投資対象地域による区分 ]

- (1) 国内...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 海外...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3) 内外...目論見書又は投資信託約款において、国内及び海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

## [ 投資対象資産(収益の源泉)による区分 ]

- (1) 株式...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 債券...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3) 不動産投信(リート)...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に不動産投資信託の受益証券及び不動産投資法人の投資証券を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (4) その他資産...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に上記(1)から(3)に掲げる資産以外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、その他資産と併記して具体的な収益の源泉となる資産の名称記載も可とする。
- (5) 資産複合...目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(4)に掲げる資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

## [ 独立した区分 ]

- (1) MMF(マネー・マネージメント・ファンド)...「MMF等の運営に関する規則」に定めるMMFをいう。
- (2) MRF(マネー・リザーブ・ファンド)...「MMF等の運営に関する規則」に定めるMRFをいう。
- (3) ETF...投資信託及び投資法人に関する法律施行令（平成12年政令480号）第12条第1号及び第2号に規定する証券投資信託並びに租税特別措置法（昭和32年法律第26号）第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいう。

## [ 補足分類 ]

- (1) インデックス型...目論見書又は投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいう。
- (2) 特殊型...目論見書又は投資信託約款において、投資者に対して注意を喚起することが必要と思われる特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。なお、下記の属性区分で特殊型の小分類において「条件付運用型」に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記するものとし、それ以外の小分類に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記できるものとする。

< 属性区分表定義 >

## [ 投資対象資産による属性区分 ]

## (1)株式

一般...次の大型株、中小型株属性にあてはまらない全てのものをいう。

大型株...目論見書又は投資信託約款において、主として大型株に投資する旨の記載があるものをいう。

中小型株...目論見書又は投資信託約款において、主として中小型株に投資する旨の記載があるものをいう。

## (2)債券

一般...次の公債、社債、その他債券属性にあてはまらない全てのものをいう。

公債...目論見書又は投資信託約款において、日本国又は各国の政府の発行する国債(地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含む。以下同じ。)に主として投資する旨の記載があるものをいう。

社債...目論見書又は投資信託約款において、企業等が発行する社債に主として投資する旨の記載があるものをいう。

その他債券...目論見書又は投資信託約款において、公債又は社債以外の債券に主として投資する旨の記載があるものをいう。

格付等クレジットによる属性...目論見書又は投資信託約款において、上記 から の「発行体」による区分のほか、特にクレジットに対して明確な記載があるものについては、上記 から に掲げる区分に加え「高格付債」「低格付債」等を併記することも可とする。

(3)不動産投信...これ以上の詳細な分類は行わないものとする。

(4)その他資産...組入れている資産を記載するものとする。

(5)資産複合...以下の小分類に該当する場合には当該小分類を併記することができる。

資産配分固定型...目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については固定的とする旨の記載があるものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

資産配分変更型...目論見書又は投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については、機動的な変更を行なう旨の記載があるものもしくは固定的とする旨の記載がないものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

## [ 決算頻度による属性区分 ]

(1)年1回...目論見書又は投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいう。

(2)年2回...目論見書又は投資信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいう。

(3)年4回...目論見書又は投資信託約款において、年4回決算する旨の記載があるものをいう。

(4)年6回(隔月)...目論見書又は投資信託約款において、年6回決算する旨の記載があるものをいう。

(5)年12回(毎月)...目論見書又は投資信託約款において、年12回(毎月)決算する旨の記載があるものをいう。

(6)日々...目論見書又は投資信託約款において、日々決算する旨の記載があるものをいう。

(7)その他...上記属性にあてはまらない全てのものをいう。

## [ 投資対象地域による属性区分(重複使用可能) ]

(1)グローバル...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、「世界の資産」の中に「日本」を含むか含まないかを明確に記載するものとする。

- (2)日本...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3)北米...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (4)欧州...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が欧州地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (5)アジア...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (6)オセアニア...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がオセアニア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (7)中南米...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中南米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (8)アフリカ...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がアフリカ地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (9)中近東(中東)...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が中近東地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (10)エマージング...目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益がエマージング地域(新興成長国(地域))の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

#### [ 投資形態による属性区分 ]

- (1)ファミリーファンド...目論見書又は投資信託約款において、親投資信託(ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。)を投資対象として投資するものをいう。
- (2)ファンド・オブ・ファンズ...「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいう。

#### [ 為替ヘッジによる属性区分 ]

- (1)為替ヘッジあり...目論見書又は投資信託約款において、為替のフルヘッジ又は一部の資産に為替のヘッジを行う旨の記載があるものをいう。
- (2)為替ヘッジなし...目論見書又は投資信託約款において、為替のヘッジを行わない旨の記載があるもの又は為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいう。

#### [ インデックスファンドにおける対象インデックスによる属性区分 ]

- (1)日経225
- (2)TOPIX
- (3)その他の指数...前記指数にあてはまらない全てのものをいう。

#### [ 特殊型 ]

- (1)ブル・ベア型...目論見書又は投資信託約款において、派生商品をヘッジ目的以外に用い、積極的に投資を行うとともに各種指数・資産等への連動若しくは逆連動(一定倍の連動若しくは逆連動を含む。)を目指す旨の記載があるものをいう。
- (2)条件付運用型...目論見書又は投資信託約款において、仕組債への投資またはその他特殊な仕組みを用いることにより、目標とする投資成果(基準価額、償還価額、収益分配金等)や信託終了日等が、明示的な指標等の値により定められる一定の条件によって決定される旨の記載があるものをいう。
- (3)ロング・ショート型 / 絶対収益追求型...目論見書又は投資信託約款において、特定の市場に左右さ

れにくい収益の追求を目指す旨若しくはロング・ショート戦略により収益の追求を目指す旨の記載があるものをいう。

(4)その他型...目論見書又は投資信託約款において、上記(1)から(3)に掲げる属性のいずれにも該当しない特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。

#### <ファンドの特色>

**FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)に採用されている国の国債等に分散投資を行い、同インデックスと連動する投資成果を目標として運用を行います。**

#### FTSE世界国債インデックスは

「FTSE世界国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。



※上記プロセスは、今後変更となる場合があります。

### ファンドのしくみ

ファミリーファンド方式で運用します。ファミリーファンド方式とは、投資者の皆様からお預かりした資金をまとめてベビーファンドとし、その資金をマザーファンドに投資して、その実質的な運用はマザーファンドで行う仕組みです。



### 分配方針

- 年1回、毎決算時に原則として収益分配を行う方針です。
  - 分配対象額は、経費控除後の利子等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の合計額とします。
  - 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。
  - 収益分配金は、自動的にファンドの受益権に再投資されます。
- ※将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。

### 主な投資制限

- 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
- 株式への投資は転換社債を転換したもの及び新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)を行使したものに限ることとし、実質投資割合は取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。

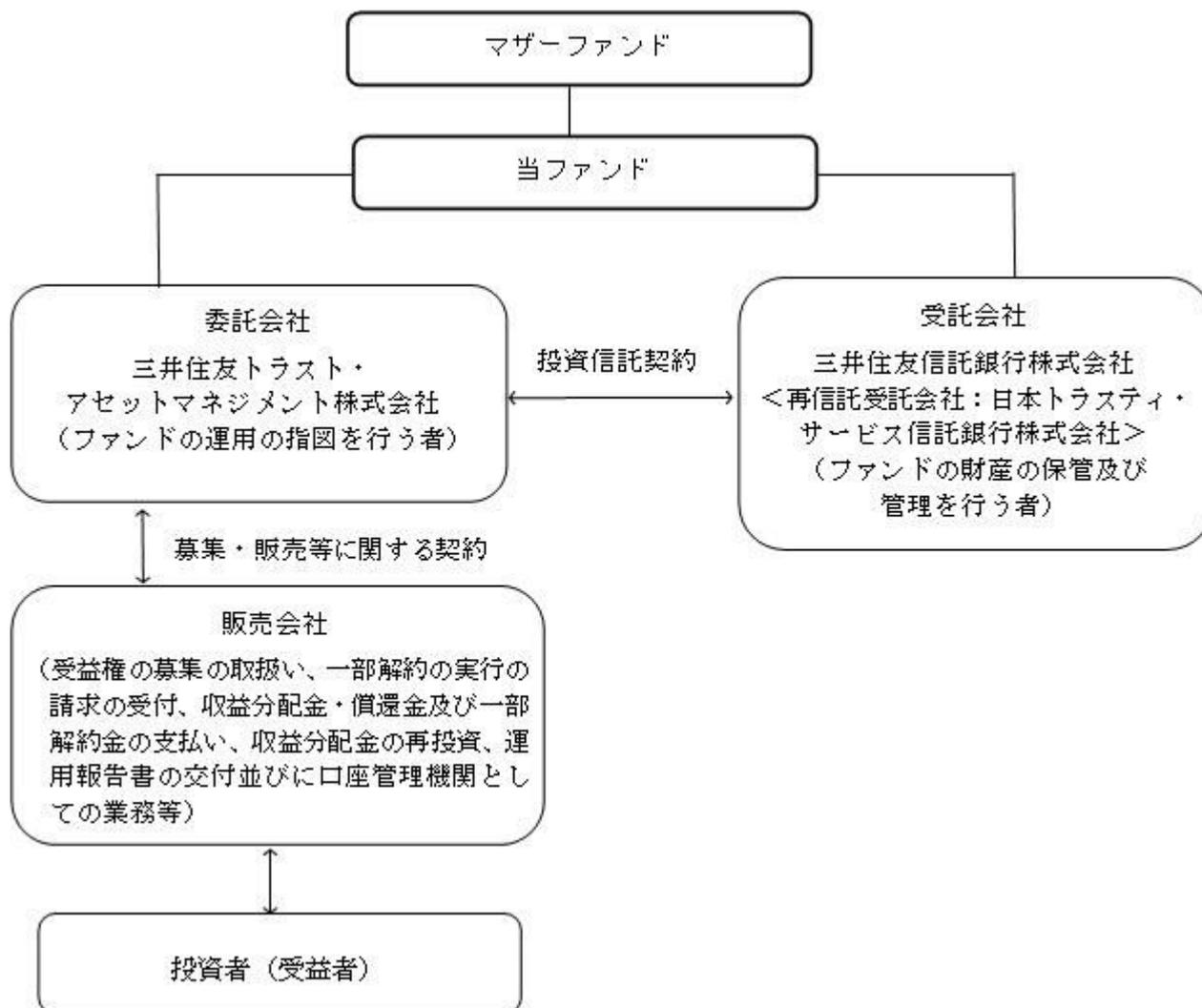
資金動向、市況動向、信託財産の規模等によっては、前記の運用ができない場合があります。

## (2) 【ファンドの沿革】

- 2003年1月15日 信託契約締結、当ファンドの設定、当ファンドの運用開始
- 2012年4月1日 当ファンドの委託会社としての業務を中央三井アセットマネジメント株式会社から三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社に承継  
当ファンドの名称を中央三井DC外国債券インデックスファンドLからDC外国債券インデックスファンドLに変更  
当ファンドの主要投資対象である中央三井外国債券マザーファンドの名称を外国債券マザーファンドに変更

## (3) 【ファンドの仕組み】

当ファンドの仕組み及び関係法人



委託会社の概況（2018年11月30日現在）

イ．資本金の額：20億円

ロ．委託会社の沿革

- 1986年11月1日： 住信キャピタルマネジメント株式会社設立  
 1987年2月20日： 投資顧問業の登録  
 1987年9月9日： 投資一任契約に係る業務の認可  
 1990年10月1日： 住信投資顧問株式会社に商号変更  
 1999年2月15日： 住信アセットマネジメント株式会社に商号変更  
 1999年3月25日： 証券投資信託委託業の認可  
 2007年9月30日： 金融商品取引法施行に伴う金融商品取引業者の登録（登録番号：関東財務局長（金商）第347号）  
 2012年4月1日： 中央三井アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社に商号変更  
 2018年10月1日： 三井住友信託銀行株式会社の運用事業に係る権利義務を承継

ハ．大株主の状況

株主名	住所	持株数	持株比率
三井住友トラスト・ホールディングス株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	3,000株	100%

## 2【投資方針】

## （１）【投資方針】

### 運用方針

当ファンドは、日本を除く世界の主要国の公社債に投資する外国債券マザーファンド（以下、「マザーファンド」という場合があります。）を主要投資対象とし、長期的な信託財産の成長を目指して、ファミリーファンド方式で運用を行います。なお、公社債等に直接投資することもあります。

### 投資態度

- A．公社債への実質投資は、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）に採用されている国の国債等に分散投資を行い、同インデックスと連動する投資成果を目標として運用を行います。
- B．公社債等の実質投資割合は、原則として高位を保ちます。
- C．外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、エクスポージャーの調整等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。
- D．運用の効率化を図るため、債券先物取引等を活用することがあります。このため、債券の組入総額と債券先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。
- E．資金動向、市況動向に急激な変化が生じたとき等、並びに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。
- F．国内において行われる有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。以下同じ。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。以下同じ。）、有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。以下同じ。）、通貨に係る先物取引、通貨に係る選択権取引、金利に係る先物取引及び金利に係るオプション取引並びに外国の市場における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、通貨に係る先物取引、通貨に係るオプション取引、金利に係る先物取引及び金利に係るオプション取引と類似の取引を行うことができます。
- G．信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、異なった通貨、異なった受取金利又は異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行うことができます。
- H．信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、金利先渡取引及び為替先渡取引を行うことができます。

## （２）【投資対象】

### 投資の対象とする資産の種類

当ファンドにおいて投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

- A．次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）
  - 1．有価証券
  - 2．デリバティブ取引に係る権利（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、約款第22条、第23条及び第24条に定めるものに限りません。）
  - 3．金銭債権（上記1．、2．及び下記4．に掲げるものに該当するものを除きます。）
  - 4．約束手形（上記1．に掲げるものに該当するものを除きます。）
- B．次に掲げる特定資産以外の資産
  - 1．為替手形

運用指図できる投資対象である有価証券

委託会社は、信託金を、主として三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社を委託者と  
し、三井住友信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託「外国債券マザーファンド」の  
受益証券及び次に掲げる有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる  
同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

- 1．国債証券
- 2．地方債証券
- 3．特別の法律により法人の発行する債券
- 4．社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券を除き  
ます。）
- 5．資産の流動化に関する法律に定める特定社債券（金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるも  
のをいいます。）
- 6．転換社債の転換及び新株予約権（新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が  
当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し  
得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7  
号及び第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいま  
す。）の新株予約権に限ります。）の行使により取得した株券
- 7．コマーシャル・ペーパー
- 8．外国又は外国の者の発行する証券又は証書で、上記1．から7．までの証券又は証書の性質を有  
するもの
- 9．投資信託又は外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをい  
い、振替受益権を含みます。）
- 10．投資証券又は外国投資証券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。）
- 11．外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
- 12．外国法人が発行する譲渡性預金証書
- 13．指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益  
証券に限ります。）
- 14．抵当証券（金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。）
- 15．貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受  
益証券に表示されるべきもの
- 16．外国の者に対する権利で上記15．の有価証券の性質を有するもの

なお、上記6．の証券及び上記8．の証券又は証書のうち上記6．の証券の性質を有するものを以  
下「株式」といい、上記1．から5．までの証券及び上記8．の証券又は証書のうち上記1．から  
5．までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といい、上記9．の証券及び上記10．の証券を  
以下「投資信託証券」といいます。

#### 運用指図できる金融商品

A．委託会社は、信託金を、上記 に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法  
第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用  
することを指図することができます。

- 1．預金
- 2．指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きま  
す。）
- 3．コール・ローン
- 4．手形割引市場において売買される手形
- 5．貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
- 6．外国の者に対する権利で上記5．の権利の性質を有するもの

## B．金融商品による運用の特例

上記の規定にかかわらず、当ファンドの設定、解約、償還、投資環境の変動等への対応等、委託会社が運用上必要と認めるときは、委託会社は、信託金を上記A．に掲げる金融商品により運用することの指図ができます。

### (参考)マザーファンドの概要

#### 「外国債券マザーファンド」の概要

##### 1．基本方針

この投資信託は、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

##### 2．運用方法

###### (1) 投資対象

日本を除く世界の主要国の公社債を主要投資対象とします。

###### (2) 投資態度

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）に採用されている国の国債等に投資し、同インデックスと連動する投資成果を目標として運用を行います。

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、エクスポージャーの調整等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。

運用の効率化をはかるため、債券先物取引等を活用することがあります。このため、債券の組入総額と債券先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

ただし、資金動向、市況動向の急激な変化が生じたとき等並びに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

国内において行われる有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、金利に係る先物取引及び金利に係るオプション取引並びに外国の市場における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、金利に係る先物取引及び金利に係るオプション取引と類似の取引を行うことができます。また、信託財産の効率的な運用に資するため、国内において行われる通貨に係る先物取引、通貨に係る選択権取引並びに外国の市場における通貨に係る先物取引、通貨に係るオプション取引を行うことができます。

信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、スワップ取引を行うことができます。

信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、金利先渡取引及び為替先渡取引を行うことができます。

##### 3．投資制限

株式への投資は転換社債を転換したものと及び新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限り、）を行使したものに限り、取得時において株式への投資は信託財産の純資産総額の10%以下とします。

同一銘柄の株式への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以下とします。

外貨建資産への投資には、制限を設けません。

投資信託証券への投資は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

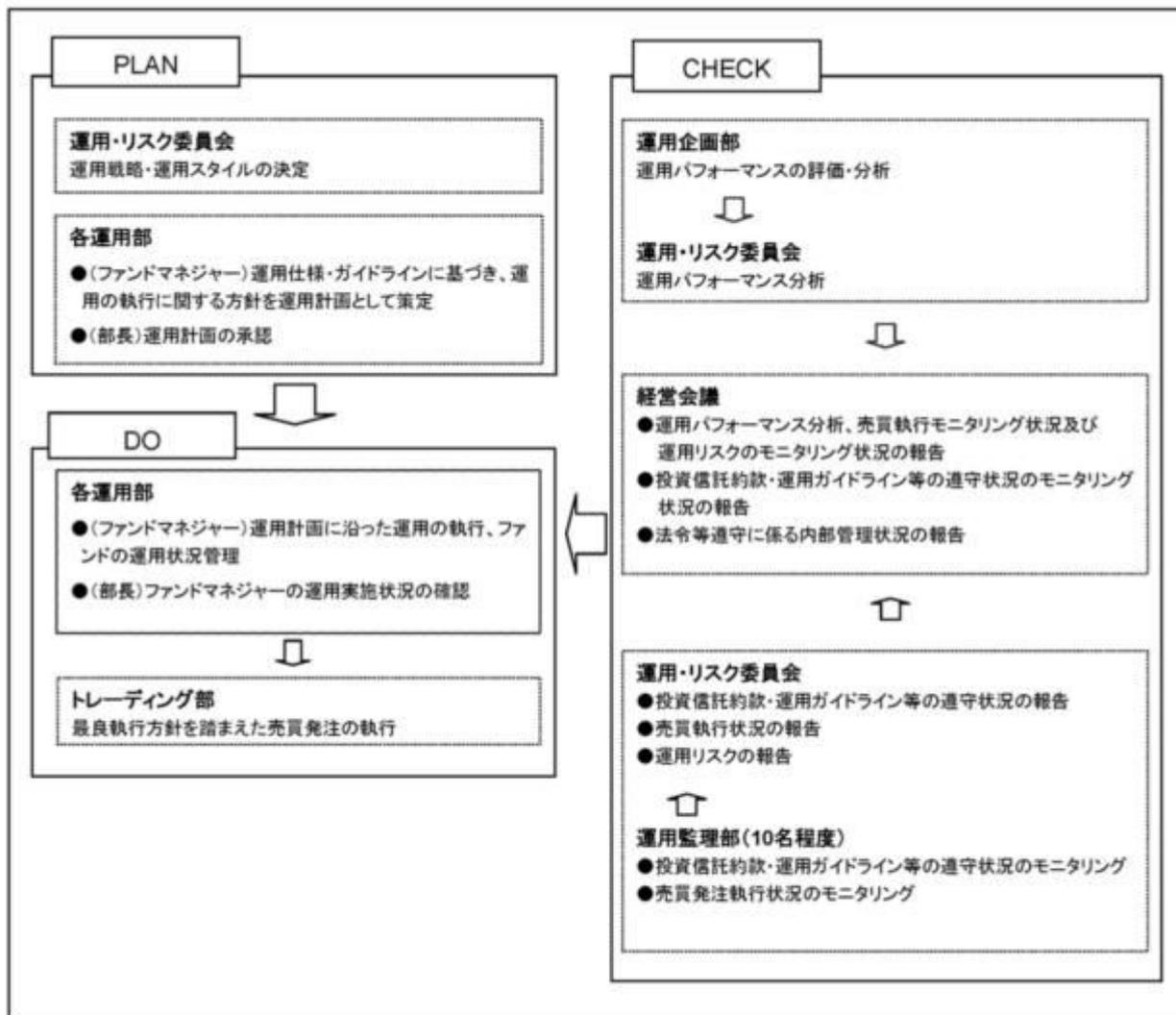
一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャー及びデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則とし

それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

デリバティブ取引等（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、オプションを表示する証券もしくは証書に係る取引及び選択権付債券売買を含みます。）について、一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなる投資の指図をしません。

### （3）【運用体制】

ファンドの運用体制は以下の通りです。記載された体制、委員会等の名称、人員等は、今後変更されることがあります。



委託会社では社内規定を定めて運用に係る組織及びその権限と責任を明示するとともに、運用を行うに当たって遵守すべき基本的な事項を含め、運用とリスク管理を適正に行うことを目的とした運用等に係る業務規則を定めています。

委託会社は、受託会社又は再信託受託会社に対して、日々の純資産照合、月次の勘定残高照合などを行っています。また、外部監査法人による内部統制の整備及び運用状況の報告書を再信託受託会社より受け取っております。



- ロ．委託会社は、わが国の取引所における通貨に係る先物取引、通貨に係る選択権取引並びに外国の取引所における通貨に係る先物取引及びオプション取引を行うことの指図をすることができます。
- ハ．委託会社は、わが国の取引所における金利に係る先物取引及びオプション取引並びに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。
- G．スワップ取引の運用指図
- イ．委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、スワップ取引を行うことの指図をすることができます。
- ロ．スワップ取引の指図に当たっては、当該取引の契約期限が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- ハ．スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
- ニ．委託会社は、スワップ取引を行うに当たり、担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
- H．金利先渡取引及び為替先渡取引の運用指図
- イ．委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、金利先渡取引及び為替先渡取引を行うことの指図をすることができます。
- ロ．金利先渡取引及び為替先渡取引の指図に当たっては、当該取引の決済日が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- ハ．金利先渡取引及び為替先渡取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
- ニ．委託会社は、金利先渡取引及び為替先渡取引を行うに当たり、担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
- I．有価証券の貸付の指図及び範囲
- イ．委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式及び公社債を次のa．及びb．の範囲内で貸付けることの指図をすることができます。
- a．株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
- b．公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。
- ロ．信託財産の一部解約等の事由により、上記イ．a．及びb．に定める限度額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- ハ．委託会社は、有価証券の貸付に当たり、担保の受入れが必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行うものとします。
- J．公社債の空売りの指図範囲
- イ．委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産において有していない公社債又は下記K．の規定により借入れた公社債を売付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、売付けた公社債の引き渡し又は買い戻しにより行うことの指図をすることができるものとします。
- ロ．上記イ．の売付けの指図は、当該売付けに係る公社債の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- ハ．信託財産の一部解約等の事由により、上記ロ．の売付けに係る公社債の時価総額が信託財産の

純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する売付けの一部を決済するための指図をするものとします。

#### K．公社債の借入れ

イ．委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、公社債の借入れを指図することができます。なお、当該公社債の借入れを行うに当たり、担保の提供が必要と認めるときは、担保の提供の指図を行うものとします。

ロ．上記イ．の借入れの指図は、当該借入れに係る公社債の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。

ハ．信託財産の一部解約等の事由により、上記ロ．の借入れに係る公社債の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する借入れた公社債の一部を返還するための指図をするものとします。

ニ．上記イ．の借入れに係る品借料は信託財産中から支弁します。

#### L．特別の場合の外貨建有価証券への投資制限

外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

#### M．外国為替予約取引の指図

イ．委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、外国為替の売買の予約取引の指図をすることができます。

ロ．上記イ．の予約取引の指図は、信託財産に係る為替の買予約の合計額と売予約の合計額との差額につき円換算した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。ただし、信託財産に属する外貨建資産（マザーファンドの信託財産に属する外貨建資産のうち信託財産に属するとみなした額（信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。）を含みます。）の為替変動リスクを回避するためにする当該予約取引の指図については、この限りではありません。

ハ．信託財産の一部解約等の事由により、上記ロ．の限度額を超えることとなった場合には、委託会社は所定の期間内に、その超える額に相当する為替予約の一部を解消するための外国為替の売買の予約取引の指図をするものとします。

#### N．一部解約の請求及び有価証券売却等の指図

委託会社は、信託財産に属するマザーファンドの受益証券に係る信託契約の一部解約の請求及び信託財産に属する有価証券の売却等の指図ができます。

#### O．再投資の指図

委託会社は、上記N．の規定による一部解約代金、売却代金、有価証券に係る償還金等、株式の清算分配金、有価証券等に係る利子等、株式の配当金及びその他の収入金を再投資することの指図ができます。

#### P．資金の借入れ

イ．委託会社は、信託財産の効率的な運用並びに運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て（一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。）を目的として、又は再投資に係る収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。

ロ．一部解約に伴う支払資金の手当てに係る借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券の売却代金の受渡日までの間又は受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の解約代金入金日までの間もしくは受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当

該期間とし、資金借入額は、借入れ指図を行う日の信託財産の純資産総額の10%以内における、当該有価証券の売却代金、有価証券等の解約代金及び有価証券等の償還金の合計額を限度とします。

ハ．収益分配金の再投資に係る借入期間は、信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。

二．借入金の利息は信託財産中から支弁します。

Q．受託会社による資金の立替え

イ．信託財産に属する有価証券について、借替、転換、新株発行又は株式割当がある場合で、委託会社の申出があるときは、受託会社は資金の立替えをすることができます。

ロ．信託財産に属する有価証券に係る償還金等、株式の清算分配金、有価証券等に係る利子等、株式の配当金及びその他の未収入金で、信託終了日までにその金額を見積りうるものがあるときは、受託会社がこれを立替えて信託財産に繰り入れることができます。

ハ．上記イ．及びロ．の立替金の決済及び利息については、受託会社と委託会社との協議によりそのつど別にこれを定めます。

R．一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャー及びデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

S．デリバティブ取引等（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、オプションを表示する証券もしくは証書に係る取引及び選択権付債券売買を含みます。）について、一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなる投資の指図をしません。

< 関連法令に基づく投資制限 >

イ．同一の法人の発行する株式への投資制限

（投資信託及び投資法人に関する法律、同法施行規則）

委託会社は、同一の法人の発行する株式を、その運用の指図を行う全ての委託者指図型投資信託につき、投資信託財産として有する当該株式に係る議決権の総数が当該株式に係る議決権の総数に100分の50を乗じて得た数を超えることとなる場合においては、投資信託財産をもって取得することを受託会社に指図しないものとします。

### 3【投資リスク】

#### （1）ファンドのリスク

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆様へ帰属します。

投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドの主なリスクは以下の通りです。

為替変動リスク

為替相場は、各国の経済状況、政治情勢等の様々な要因により変動します。投資先の通貨に対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。

### 金利変動リスク

債券の価格は、一般的に金利低下（上昇）した場合は値上がり（値下がり）します。また、発行者の財務状況の変化等及びそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。債券価格が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。

### 信用リスク

有価証券の発行体が財政難、経営不振、その他の理由により、利払い、償還金、借入金等をあらかじめ決められた条件で支払うことができなくなった場合、又はそれが予想される場合には、有価証券の価格は下落し、基準価額の下落要因となる可能性があります。

### 流動性リスク

時価総額が小さい、取引量が少ない等流動性が低い市場、あるいは取引規制等の理由から流動性が低下している市場で有価証券等を売買する場合、市場の実勢と大きく乖離した水準で取引されることがあり、その結果、基準価額の下落要因となる可能性があります。

### カントリーリスク

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化、外国為替規制、資本規制、税制の変更等の事態が生じた場合、又はそれが予想される場合には、方針に沿った運用が困難になり、基準価額の下落要因となる可能性があります。

当ファンドのリスクは、上記に限定されるものではありません。

## <その他の留意点>

ファンドは、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）と連動する投資成果を目標として運用を行いますが、ファンドへの入出金、個別銘柄の実質組入比率の違い、売買コストや信託報酬等の影響等から、ファンドの基準価額騰落率と上記インデックスの騰落率は必ずしも一致しません。

同じマザーファンドに投資する他のベビーファンドの資金変動等に伴いマザーファンドにおいて有価証券の売買等が発生した場合、基準価額に影響を与えることがあります。

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益及び評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部又は全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

確定拠出年金制度の加入者等はファンドの受益者ではありませんが、当該加入者等がファンドのリスクを実質的に負うこととなります。

## （２）リスクの管理体制

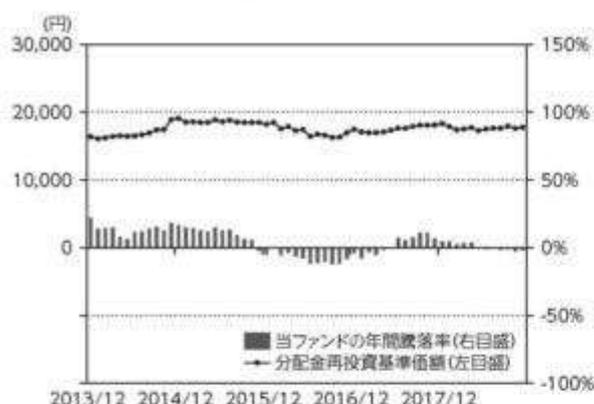
### 委託会社におけるリスク管理体制

- ・運用部門から独立した運用監理部が、運用に関するリスク管理と法令等遵守状況のモニタリング

を担当し、毎月開催される運用・リスク委員会等に報告します。

## 【参考情報】

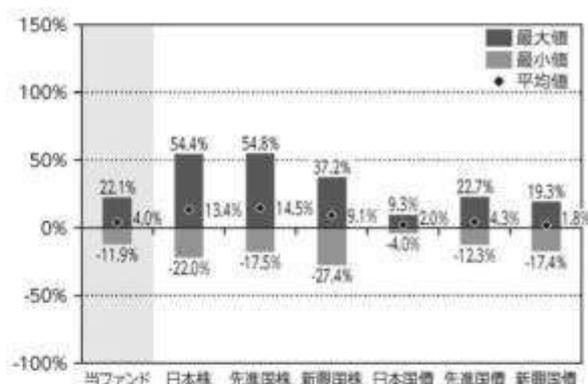
当ファンドの年間騰落率及び  
分配金再投資基準価額の推移



\*当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

\*当ファンドの分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額が記載されていますので、実際の基準価額とは異なる場合があります。

当ファンドと他の代表的な  
資産クラスとの騰落率の比較



\*2013年12月～2018年11月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。他の代表的な資産クラス全てが当ファンドの投資対象とは限りません。

\*当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

\*各資産クラスの指数

日本株…… TOPIX(東証株価指数、配当込み)<sup>※1</sup>

先進国株… MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)<sup>※2</sup>

新興国株… MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)<sup>※3</sup>

日本国債… NOMURA-BPI国債<sup>※4</sup>

先進国債… FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)<sup>※5</sup>

新興国債… JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)<sup>※6</sup>

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベース指数を使用しております。

※1 TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社東京証券取引所(以下「東証」)が算出、公表する指数で、東京証券取引所市場第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象とした時価総額加重型の株価指数です。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数は、東証の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関する全ての権利は、東証が有しています。なお、東証は、ファンドの設定又は売却に起因するいかなる損害に対しても、責任を負いません。

※2 MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

※3 MSCIエマージング・マーケット・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した世界の新興国株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

※4 NOMURA-BPI国債とは、野村証券株式会社が公表する、国内で発行された公募固定利率付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

※5 FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

※6 本指数は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

## 4【手数料等及び税金】

### (1)【申込手数料】

ありません。

## (2) 【換金（解約）手数料】

< 解約手数料 >

ありません。

< 信託財産留保額 >

ご解約時には、解約請求受付日の翌営業日の基準価額に0.1%の率を乗じて得た額を信託財産留保額（ ）として当該基準価額から控除します。また、当ファンドが保有するマザーファンドの受益証券の解約に伴う信託財産留保額を、当ファンドが負担します。

「信託財産留保額」とは、償還時まで投資を続ける投資者との公平性の確保やファンド残高の安定的な推移を図るため、信託期間満了前の解約に対し解約者から徴収する一定の金額をいい、投資信託財産に繰り入れられます。

## (3) 【信託報酬等】

信託報酬等の額及び支弁の方法

信託報酬の総額は、当ファンドの計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年率0.2484%（税抜 0.23%）（ ）を乗じて得た額とします（信託報酬 = 運用期間中の基準価額 × 信託報酬率）。

その配分及び当該信託報酬を対価とする役務の内容は下記の通りです。

委託会社	年率 0.1296% （税抜 0.12%）	委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
販売会社	年率 0.0756% （税抜 0.07%）	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
受託会社	年率 0.0432% （税抜 0.04%）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価

税抜における「税」とは、消費税及び地方消費税（以下「消費税等」といいます。）をいいます。

信託報酬は、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日及び毎計算期末又は信託終了のときに投資信託財産中から支弁します。

信託報酬に係る消費税等相当額を、信託報酬支弁のときに投資信託財産中から支弁します。

## (4) 【その他の手数料等】

投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用及び受託会社の立て替えた立替金の利息（「諸経費」といいます。）は、受益者の負担とし、そのつど投資信託財産中から支弁します（マザーファンドにおいて負担する場合があります。）。

借入金の利息は、受益者の負担とし、原則として借入金返済時に投資信託財産中から支弁します。当ファンドの組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（ ）、先物取引・オプション取引に要する費用（ ）、組入資産の保管に要する費用（ ）等は、受益者の負担とし、取引のつど投資信託財産中から支弁します（マザーファンドにおいて負担する場合があります。）。

投資信託財産の財務諸表の監査に要する費用（ ）は、投資信託財産から収受する信託報酬中より委託会社が支弁します。

これらの手数料等は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記における役務提供の内容は以下の通りです。

組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料は、売買仲介人に支払う手数料

先物取引・オプション取引に要する費用は、売買仲介人に支払う手数料

組入資産の保管に要する費用は、保管機関に支払う手数料

財務諸表の監査に要する費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用

上記の費用にはそれぞれ消費税等相当額が含まれます。

手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

#### （５）【課税上の取扱い】

課税上は株式投資信託として取り扱われます。

確定拠出年金の課税上の取扱いは、下記の通りとなります。

受益者が確定拠出年金法に規定する資産管理機関及び国民年金基金連合会である場合は、当ファンドの毎決算時の収益分配金、一部解約金及び償還金について、所得税及び地方税が課されることはありません。なお、確定拠出年金制度の加入者等については、確定拠出年金の積立金の運用に係る税制が適用されます。

上記は、2018年11月30日現在のものでありますので、税法等が改正された場合等には、上記の内容が変更される場合があります。

税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

#### 5【運用状況】

以下は、2018年11月30日現在の状況について記載してあります。

#### 【DC外国債券インデックスファンドL】

##### （１）【投資状況】

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	27,790,242,708	99.95
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		13,888,393	0.05
合計(純資産総額)		27,804,131,101	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、本ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

##### （２）【投資資産】

#### 【投資有価証券の主要銘柄】

#### イ.評価額上位銘柄明細

国/地域	種類	銘柄名	数量	帳簿価額(円) 単価	帳簿価額(円) 金額	評価額(円) 単価	評価額(円) 金額	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受益証券	外国債券マザーファンド	11,802,031,133	2.3258	27,449,622,748	2.3547	27,790,242,708	99.95

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率は、本ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

#### ロ.種類別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.95
合計	99.95

(注)投資比率は、本ファンドの純資産総額に対する当該有価証券の時価の比率です。

#### 【投資不動産物件】

該当事項はありません。

#### 【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

### (3)【運用実績】

#### 【純資産の推移】

	純資産総額(円)		1万口当たりの純資産額(円)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第7期計算期間末 (2009年10月26日)	11,071,210,461	11,071,210,461	12,966	12,966
第8期計算期間末 (2010年10月25日)	11,480,222,979	11,480,222,979	11,680	11,680
第9期計算期間末 (2011年10月24日)	12,375,070,638	12,375,070,638	11,167	11,167
第10期計算期間末 (2012年10月24日)	14,396,898,451	14,396,898,451	12,102	12,102
第11期計算期間末 (2013年10月24日)	18,285,032,047	18,285,032,047	15,315	15,315
第12期計算期間末 (2014年10月24日)	22,106,389,163	22,106,389,163	17,251	17,251
第13期計算期間末 (2015年10月26日)	24,516,002,210	24,516,002,210	18,605	18,605
第14期計算期間末 (2016年10月24日)	22,636,322,592	22,636,322,592	16,268	16,268
第15期計算期間末 (2017年10月24日)	26,440,004,252	26,440,004,252	18,179	18,179
第16期計算期間末 (2018年10月24日)	27,120,085,787	27,120,085,787	17,551	17,551
2017年11月末日	26,569,511,580		18,110	
12月末日	26,885,019,651		18,329	
2018年1月末日	26,408,177,398		17,878	
2月末日	25,813,485,016		17,418	
3月末日	26,266,417,667		17,528	

4月末日	26,608,138,606		17,742
5月末日	26,190,432,727		17,290
6月末日	26,651,524,412		17,535
7月末日	26,923,666,837		17,662
8月末日	27,194,537,133		17,645
9月末日	27,699,623,407		17,939
10月末日	27,376,588,618		17,611
11月末日	27,804,131,101		17,764

## 【分配の推移】

	期 間	1万口当たりの分配金（円）
第7期計算期間	2008年10月25日～2009年10月26日	0
第8期計算期間	2009年10月27日～2010年10月25日	0
第9期計算期間	2010年10月26日～2011年10月24日	0
第10期計算期間	2011年10月25日～2012年10月24日	0
第11期計算期間	2012年10月25日～2013年10月24日	0
第12期計算期間	2013年10月25日～2014年10月24日	0
第13期計算期間	2014年10月25日～2015年10月26日	0
第14期計算期間	2015年10月27日～2016年10月24日	0
第15期計算期間	2016年10月25日～2017年10月24日	0
第16期計算期間	2017年10月25日～2018年10月24日	0

## 【収益率の推移】

	期 間	収益率（％）
第7期計算期間	2008年10月25日～2009年10月26日	10.2
第8期計算期間	2009年10月27日～2010年10月25日	9.9
第9期計算期間	2010年10月26日～2011年10月24日	4.4
第10期計算期間	2011年10月25日～2012年10月24日	8.4
第11期計算期間	2012年10月25日～2013年10月24日	26.5
第12期計算期間	2013年10月25日～2014年10月24日	12.6
第13期計算期間	2014年10月25日～2015年10月26日	7.8
第14期計算期間	2015年10月27日～2016年10月24日	12.6
第15期計算期間	2016年10月25日～2017年10月24日	11.7
第16期計算期間	2017年10月25日～2018年10月24日	3.5

(注1)収益率とは、各計算期間末の基準価額(分配付)から前計算期間末の基準価額(分配落)を控除した額を前計算期間末の基準価額(分配落)で除して得た数に100を乗じて得た数字です。

(注2)小数第2位を四捨五入しております。

## (4) 【設定及び解約の実績】

	期 間	設定口数（口）	解約口数（口）	発行済み口数（口）
第7期計算期間	2008年10月25日～2009年10月26日	1,772,231,396	786,889,049	8,538,319,275
第8期計算期間	2009年10月27日～2010年10月25日	1,954,091,439	663,370,955	9,829,039,759
第9期計算期間	2010年10月26日～2011年10月24日	2,156,562,035	903,519,365	11,082,082,429
第10期計算期間	2011年10月25日～2012年10月24日	1,780,689,599	966,550,543	11,896,221,485
第11期計算期間	2012年10月25日～2013年10月24日	2,028,206,123	1,984,791,107	11,939,636,501
第12期計算期間	2013年10月25日～2014年10月24日	2,122,626,029	1,247,979,247	12,814,283,283
第13期計算期間	2014年10月25日～2015年10月26日	2,244,463,462	1,881,349,825	13,177,396,920
第14期計算期間	2015年10月27日～2016年10月24日	1,773,676,954	1,036,427,268	13,914,646,606
第15期計算期間	2016年10月25日～2017年10月24日	2,220,686,667	1,591,191,224	14,544,142,049
第16期計算期間	2017年10月25日～2018年10月24日	2,300,072,231	1,391,658,495	15,452,555,785

(注)当該計算期間中において、本邦外における設定または解約の実績はありません。

(参考)

## 外国債券マザーファンド

### 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
国債証券	アメリカ	60,616,590,558	44.61
	フランス	13,430,692,406	9.88
	イタリア	11,629,551,068	8.56
	ドイツ	9,112,720,906	6.71
	イギリス	8,646,258,394	6.36
	スペイン	7,754,559,589	5.71
	ベルギー	3,217,571,192	2.37
	オーストラリア	2,801,344,499	2.06
	オランダ	2,763,233,040	2.03
	カナダ	2,681,935,694	1.97
	オーストリア	1,939,915,618	1.43
	メキシコ	1,022,108,853	0.75
	アイルランド	1,013,163,357	0.75
	フィンランド	817,903,750	0.60
	デンマーク	809,810,438	0.60
	南アフリカ	793,278,692	0.58
	ポーランド	784,984,159	0.58
	マレーシア	646,292,717	0.48
	シンガポール	520,358,378	0.38
	スウェーデン	487,829,340	0.36
ノルウェー	314,573,283	0.23	

	小計	131,804,675,931	97.00
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		4,071,180,238	3.00
合計(純資産総額)		135,875,856,169	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### その他の資産の投資状況

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
債券先物取引	買建	アメリカ	818,063,746	0.60
	買建	ドイツ	1,048,973,707	0.77

(注1)評価にあたっては、知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
為替予約取引	買建		2,514,849,400	1.85

(注1)評価にあたっては、計算日または計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### 投資資産

#### 投資有価証券の主要銘柄

##### イ. 評価額上位銘柄明細

国/地域	種類	銘柄名	数量	帳簿価額(円)単価	帳簿価額(円)金額	評価額(円)単価	評価額(円)金額	利率(%)	償還期限	投資比率(%)
アメリカ	国債証券	T 3.625% 02/15/20	9,800,000	11,679.24	1,144,565,613	11,459.63	1,123,043,938	3.625	2020/2/15	0.83
アメリカ	国債証券	T 1.25% 03/31/21	8,500,000	10,928.48	928,921,569	10,953.87	931,079,192	1.250	2021/3/31	0.69
アメリカ	国債証券	T 1.375% 04/30/20	8,250,000	11,147.81	919,694,745	11,124.86	917,801,587	1.375	2020/4/30	0.68
アメリカ	国債証券	T 2.25% 01/31/24	8,100,000	11,075.12	897,085,197	11,006.78	891,549,313	2.250	2024/1/31	0.66
アメリカ	国債証券	T 1.625% 04/30/23	8,100,000	10,822.85	876,651,370	10,767.75	872,188,361	1.625	2023/4/30	0.64
アメリカ	国債証券	T 1.5% 08/15/26	8,300,000	10,243.46	850,207,480	10,202.63	846,818,372	1.500	2026/8/15	0.62
アメリカ	国債証券	T 1.625% 08/31/22	7,700,000	10,828.78	833,816,253	10,855.18	835,849,074	1.625	2022/8/31	0.62
アメリカ	国債証券	T 2.75% 02/15/24	7,250,000	11,411.17	827,310,023	11,276.25	817,528,165	2.750	2024/2/15	0.60
アメリカ	国債証券	T 3.625% 02/15/21	7,050,000	11,744.98	828,021,283	11,543.77	813,836,226	3.625	2021/2/15	0.60
アメリカ	国債証券	T 3% 09/30/25	7,000,000	11,298.88	790,922,211	11,394.20	797,594,620	3.000	2025/9/30	0.59
アメリカ	国債証券	T 8.75% 08/15/20	6,340,000	12,794.18	811,151,343	12,463.77	790,203,451	8.750	2020/8/15	0.58
アメリカ	国債証券	T 3.125% 08/15/44	7,200,000	11,499.70	827,979,061	10,961.94	789,259,771	3.125	2044/8/15	0.58

アメリカ	国債証券	T 2.125% 05/15/25	7,250,000	10,886.68	789,284,670	10,810.38	783,752,825	2.125	2025/5/15	0.58
アメリカ	国債証券	T 1.375% 09/30/23	7,100,000	10,611.04	753,384,213	10,587.30	751,698,385	1.375	2023/9/30	0.55
アメリカ	国債証券	T 2.125% 12/31/22	6,800,000	11,129.41	756,800,430	11,028.88	749,963,882	2.125	2022/12/31	0.55
アメリカ	国債証券	T 2.375% 08/15/24	6,700,000	11,133.26	745,928,493	11,032.07	739,149,025	2.375	2024/8/15	0.54
アメリカ	国債証券	T 2.875% 08/15/45	7,050,000	10,963.80	772,948,332	10,437.83	735,867,480	2.875	2045/8/15	0.54
アメリカ	国債証券	T 2.25% 11/15/27	6,800,000	10,764.46	731,983,873	10,665.19	725,232,987	2.250	2027/11/15	0.53
アメリカ	国債証券	T 2.5% 02/15/46	7,500,000	10,148.71	761,153,483	9,659.08	724,431,414	2.500	2046/2/15	0.53
アメリカ	国債証券	T 3.125% 05/15/21	6,250,000	11,620.68	726,292,797	11,430.00	714,375,504	3.125	2021/5/15	0.53
アメリカ	国債証券	T 2% 02/15/23	6,500,000	11,052.88	718,437,478	10,962.01	712,531,190	2.000	2023/2/15	0.52
アメリカ	国債証券	T 2.25% 11/15/25	6,500,000	10,944.68	711,404,404	10,851.90	705,373,845	2.250	2025/11/15	0.52
アメリカ	国債証券	T 3.625% 02/15/44	5,850,000	12,524.96	732,710,232	11,931.06	697,967,404	3.625	2044/2/15	0.51
アメリカ	国債証券	T 2.25% 08/15/46	7,450,000	9,599.63	715,172,702	9,129.09	680,117,599	2.250	2046/8/15	0.50
アメリカ	国債証券	T 2.25% 08/15/27	6,330,000	10,826.34	685,307,562	10,688.08	676,555,876	2.250	2027/8/15	0.50
アメリカ	国債証券	T 3.375% 11/15/19	5,900,000	11,601.14	684,467,280	11,415.57	673,518,665	3.375	2019/11/15	0.50
アメリカ	国債証券	T 1.375% 10/31/20	6,000,000	11,081.15	664,869,150	11,043.67	662,620,517	1.375	2020/10/31	0.49
アメリカ	国債証券	T 2% 07/31/22	6,000,000	11,109.07	666,544,246	11,012.12	660,727,279	2.000	2022/7/31	0.49
アメリカ	国債証券	T 2% 02/15/25	6,050,000	10,826.97	655,032,148	10,752.88	650,549,531	2.000	2025/2/15	0.48
フランス	国債証券	FRTR 4.25% 10/25/23	4,000,000	15,772.21	630,888,449	15,688.31	627,532,674	4.250	2023/10/25	0.46

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率は、マザーファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

#### ロ. 種類別投資比率

種類	投資比率 (%)
国債証券	97.00
合計	97.00

(注)投資比率は、マザーファンドの純資産総額に対する当該有価証券の時価の比率です。

#### 投資不動産物件

該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

資産の種類	地域	取引所	資産の名称	買建 / 売建	数量	通貨	簿価金額 (現地通貨)	帳簿価額 (円)	評価金額 (現地通貨)	評価金額 (円)	投資 比率 (%)
債券先 物取引	アメリカ	シカゴ商品 取引所	US 5YR NOTE	買建	30	アメリカ ドル	3,384,307.64	384,017,387	3,387,890.7	384,423,957	0.28
	アメリカ	シカゴ商品 取引所	US 10YR NOTE	買建	18	アメリカ ドル	2,143,947	243,273,667	2,147,625	243,691,009	0.18
	アメリカ	シカゴ商品 取引所	US LONG BOND	買建	12	アメリカ ドル	1,671,282.43	189,640,417	1,674,000	189,948,780	0.14
	ドイツ	ユーレック ス・ドイツ 金融先物取 引所	EURO-SCHATZ	買建	15	ユーロ	1,679,725	217,003,672	1,680,150	217,058,578	0.16
	ドイツ	ユーレック ス・ドイツ 金融先物取 引所	EURO-BOBL FU	買建	17	ユーロ	2,234,018	288,612,786	2,242,810	289,748,624	0.21

ドイツ	ユーレックス・ドイツ 金融先物取引所	EURO-BUND	買建	26	ユーロ	4,165,794	538,178,926	4,196,660	542,166,505	0.40
-----	-----------------------	-----------	----	----	-----	-----------	-------------	-----------	-------------	------

(注1)評価にあたっては、知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

種類	資産の名称	買建 / 売建	数量	簿価 (円)	時価 (円)	投資 比率 (%)
為替予約取引	アメリカドル	買建	10,790,000.00	1,223,831,206	1,222,722,800	0.90
	カナダドル	買建	1,210,000.00	103,653,514	103,261,400	0.08
	ユーロ	買建	7,880,000.00	1,006,790,563	1,017,859,600	0.75
	イギリスポンド	買建	1,180,000.00	172,214,752	171,005,600	0.13

(注1)評価にあたっては、計算日または計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### 参考情報

交付目論見書に記載するファンドの運用実績


**運用実績**

当初設定日：2003年1月15日

作成基準日：2018年11月30日

**基準価額・純資産の推移**

基準価額 17,764円

純資産総額 278.04億円

※上記グラフは作成基準日以前の直近10年間を表示しております。

**分配の推移（1万口当たり、税引前）**

設定来分配金合計額：0円

決算期	2014年10月	2015年10月	2016年10月	2017年10月	2018年10月
分配金	0円	0円	0円	0円	0円

※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

**主要な資産の状況**

銘柄名	国/地域	種類	利率	償還期限	実質投資比率
T 3.625% 02/15/20	アメリカ	国債	3.625%	2020/02/15	0.8%
T 1.25% 03/31/21	アメリカ	国債	1.250%	2021/03/31	0.7%
T 1.375% 04/30/20	アメリカ	国債	1.375%	2020/04/30	0.7%
T 2.25% 01/31/24	アメリカ	国債	2.250%	2024/01/31	0.7%
T 1.625% 04/30/23	アメリカ	国債	1.625%	2023/04/30	0.6%
T 1.5% 08/15/26	アメリカ	国債	1.500%	2026/08/15	0.6%
T 1.625% 08/31/22	アメリカ	国債	1.625%	2022/08/31	0.6%
T 2.75% 02/15/24	アメリカ	国債	2.750%	2024/02/15	0.6%
T 3.625% 02/15/21	アメリカ	国債	3.625%	2021/02/15	0.6%
T 8.75% 08/15/20	アメリカ	国債	8.750%	2020/08/15	0.6%

※実質投資比率は純資産総額に対する比率です。

**年間収益率の推移（暦年ベース）**

※2016年は年初から作成基準日までの収益率です。

記載された運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を約束するものではありません。

最新の運用の内容等は、表紙に記載されている委託会社のホームページでご確認いただけます。

**第2【管理及び運営】****1【申込（販売）手続等】****< 申込手続 >**

当ファンドは確定拠出年金制度のための専用ファンドです。従って、確定拠出年金法第8条第1項に

規定する事業主による資産管理契約の相手方及び同法第55条に規定する個人型年金に係る規約を作成した国民年金基金連合会（同法第61条に基づいて事務を委託された者を含みます。）による取得の申込みのみの取扱いとなります。

受益権取得申込者は、販売会社との間で、受益権の取引に関する契約を締結していただきます。

#### < 申込コース >

当ファンドは、「分配金再投資コース」（ ）専用ファンドです。

「分配金再投資コース」での受益権の取得申込者は、販売会社との間で、分配金再投資に関する契約を締結していただきます。

#### < 申込みの受付 >

お申込みの受付は、原則として午後3時までにお申込みが行われ、お申込みの受付に係る販売会社の所定の事務手続きが完了したものを当日のお申込みとします。なお、当該時間を過ぎてのお申込みは翌営業日の取扱いとさせていただきます。

#### < 申込単位 >

1円以上1円単位とします。

#### < 申込価額 >

取得申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

（注）分配金再投資に関する契約に基づいて収益分配金を再投資する場合の受益権の申込価額は、各計算期間終了日の基準価額とします。

#### < 申込手数料 >

ありません。

#### < 申込代金の支払い >

販売会社が定める期日までにお支払いください。

#### < 受付不可日 >

収益分配金を再投資する場合を除き、申込日当日が下記のうちのいずれかの場合は、申込みを受け付けないものとします。

ニューヨーク証券取引所の休業日

ロンドン証券取引所の休業日

#### < 申込受付の中止等 >

収益分配金を再投資する場合を除き、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむをえない事情があるときは、委託会社は受益権の取得申込みの受付を中止すること、及びすでに受付けた取得申込みを取り消すことができます。

#### < その他 >

取得申込者は販売会社に、取得申込みと同時に又はあらかじめ、自己のために開設された当ファン

ドの受益権の振替を行うための振替機関等の口座を示すものとし、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載又は記録が行われます。なお、販売会社は、当該取得申込みの代金の支払いと引換えに、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載又は記録を行うことができます。委託会社は、分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載又は記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとし、振替機関等は、委託会社から振替機関への通知があった場合、社振法の規定に従い、その備える振替口座簿への新たな記載又は記録を行います。受託会社は、振替機関の定める方法により、振替機関へ当該受益権に係る信託を設定した旨の通知を行います。

#### < 問い合わせ先 >

上記手続きの詳細につきましては、販売会社にお問い合わせください。販売会社の詳細につきましては、下記の照会先までお問い合わせください。

（照会先）

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

ホームページ：<http://www.smtam.jp/>

フリーダイヤル：0120-668001

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時までとします。）

## 2【換金（解約）手続等】

#### < 一部解約手続 >

受益者が一部解約の実行の請求をするときは、販売会社に対し、振替受益権をもって行うものとし、委託会社は、一部解約の実行の請求を受け付けた場合には、この投資信託契約の一部を解約します。

#### < 一部解約の受付 >

一部解約の実行の請求の受付は、原則として午後3時までにお申込みが行われ、お申込みの受付に係る販売会社の所定の事務手続きが完了したものを当日の受付とします。なお、当該時間を過ぎての受付は翌営業日の取扱いとさせていただきます。

#### < 一部解約単位 >

1口以上1口単位とします。

#### < 解約価額 >

一部解約の実行の請求受付日の翌営業日の基準価額から、当該基準価額に0.1%の率を乗じて得た解約時における信託財産留保額を控除した価額（以下「解約価額」といいます。）とします。

解約価額は委託会社の営業日において日々算出されます。日々の解約価額は、販売会社へお問い合わせください。また、解約価額は原則として、委託会社ホームページ（<http://www.smtam.jp/>）でご覧いただけます。

#### < 一部解約代金の支払い >

受益者の請求を受け付けた日から起算して、原則として、5営業日目から販売会社において当該受



#### < 基準価額の算出方法 >

基準価額とは、投資信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券及び借入公社債を除きます。）を法令及び一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た投資信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。ただし、便宜上1万口あたりに換算した価額で表示することがあります。

#### < 基準価額の算出頻度 >

基準価額は、委託会社の営業日において日々算出されます。

#### < 主要な投資対象資産の評価方法 >

##### A．親投資信託受益証券（外国債券マザーファンド）

計算日の基準価額で評価します。

##### B．公社債等

計算日（ ）における次のイ．からハ．までに掲げるいずれかの価額で評価します。

イ．日本証券業協会が発表する売買参考統計値（平均値）

ロ．金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（売気配相場を除きます。）

ハ．価格情報会社の提供する価額

外国の公社債については、計算日に知りうる直近の日とします。

C．外貨建資産の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。

#### < 基準価額の照会方法 >

基準価額は、販売会社又は委託会社へお問い合わせください。販売会社の詳細につきましては、下記に記載の照会先までお問い合わせください。また、基準価額は原則として、委託会社ホームページ（<http://www.smtam.jp/>）でご覧いただけます。

（照会先）

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

ホームページ：<http://www.smtam.jp/>

フリーダイヤル：0120-668001

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時までとします。）

#### （2）【保管】

該当事項はありません。

#### （3）【信託期間】

無期限とします。（2003年 1月15日設定）

ただし、下記「(5)その他 < 投資信託契約の終了（償還）と手続き >」の事項に該当する場合は、この投資信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。

#### （4）【計算期間】

当ファンドの計算期間は、毎年10月25日から翌年10月24日までとすることを原則とします。ただし、第1計算期間は2003年1月15日から2003年10月24日までとします。

なお、各計算期間終了日に該当する日（以下「該当日」といいます。）が休業日のとき、各計算期間終了日は、該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。ただし、最終計算期間の終了日は、信託期間の終了日とします。

## （５）【その他】

### < 投資信託契約の終了（償還）と手続き >

#### （1）投資信託契約の終了（ファンドの繰上償還）

委託会社は、以下の場合には法令及び投資信託契約に定める手続きに従い、受託会社と合意のうえ、この投資信託契約を解約し信託を終了（繰上償還）させることができます。

- ・受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合
- ・投資信託契約を解約することが受益者のため有利であると認める場合
- ・やむを得ない事情が発生した場合

委託会社は、監督官庁よりこの投資信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令に従い、ファンドを繰上償還させます。

委託会社は、監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したとき又は業務を廃止したときは、原則として、ファンドを繰上償還させます。

委託会社は、上記の場合においてファンドを繰上償還させる場合は、あらかじめ、その旨を監督官庁に届け出ます。

#### （2）投資信託契約の終了（ファンドの繰上償還）における公告等の手続き

委託会社は上記（１）によりファンドの繰上償還を行おうとする場合、以下の手続きを行います。

委託会社は、ファンドの繰上償還について、あらかじめ、ファンドを繰上償還しようとする旨を公告し、かつ、その旨を記載した書面をこの投資信託契約に係る知られたる受益者に対して交付します。ただし、この投資信託契約に係る全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として、公告を行いません。

上記の公告及び書面には、受益者で異議のある者は一定の期間内に委託会社に対して異議を述べるべき旨を付記します。なお、一定の期間は一月を下らないものとします。

上記の一定の期間内に異議を述べた受益者の受益権の口数が受益権の総口数の二分の一を超えるときは、ファンドの繰上償還を行いません。

委託会社は、このファンドの繰上償還を行わないこととしたときは、ファンドの繰上償還を行わない旨及びその理由を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面をこの投資信託契約に係る知られたる受益者に対して交付します。ただし、全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として、公告を行いません。

ファンドの繰上償還において、上記 から までの規定は、投資信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、上記の一定の期間が一月を下らずにその公告及び書面の交付を行うことが困難な場合には適用しません。

### < 投資信託約款の変更と重大な投資信託約款の変更手続き >

#### （1）投資信託約款の変更

委託会社は、以下の場合には法令及び投資信託約款に定める手続きに従い、受託会社と合意のうえ、この投資信託約款を変更することができます。

- ・受益者の利益のため必要と認めるとき

・やむを得ない事情が発生したとき

委託会社は、投資信託約款の変更を行う場合は、あらかじめ、その旨及びその内容を監督官庁に届け出ます。

委託会社は、監督官庁の命令に基づいて、投資信託約款を変更しようとするときは、本手続に従います。

## (2) 重大な投資信託約款の変更における公告等の手続き

委託会社はファンドの約款変更のうち重大な内容の変更（以下「重大な約款変更」といいます。）を行おうとする場合、以下の手続きで行います。

委託会社は、ファンドの重大な約款変更について、あらかじめ、変更をしようとする旨及びその内容を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面をこの投資信託約款に係る知られたる受益者に対して交付します。ただし、この投資信託約款に係る全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として、公告を行いません。

上記の公告及び書面には、受益者で異議のある者は一定の期間内に委託会社に対して異議を述べるべき旨を付記します。なお、一定の期間は一月を下らないものとします。

上記の一定の期間内に異議を述べた受益者の受益権の口数が受益権の総口数の二分の一を超えるときは、当該約款変更を行いません。

委託会社は、当該約款変更を行わないこととしたときは、約款変更を行わない旨及びその理由を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面を知られたる受益者に対して交付します。ただし、全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として、公告を行いません。

## < 受託会社の辞任及び解任に伴う取扱い >

受託会社は、委託会社の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託会社がその任務に背いた場合、又はその他重要な事由があるときは、委託会社又は受益者は、裁判所に受託会社の解任を申し立てることができます。受託会社が辞任した場合、又は裁判所が受託会社を解任した場合、委託会社は、上記< 投資信託約款の変更と重大な投資信託約款の変更手続き > に従い、新受託会社を選任します。

委託会社が新受託会社を選任できないときは、委託会社はファンドを償還させます。

## < 反対者の買取請求権 >

ファンドの償還又は重大な約款変更を行う場合において、一定の期間内に委託会社に対して異議を述べた受益者は、販売会社を経由して受託会社に対し、自己に帰属する受益権を、投資信託財産をもって買い取るべき旨を請求することができます。

## < 運用報告書 >

委託会社は、毎決算時及び償還時に交付運用報告書及び運用報告書（全体版）を作成し、交付運用報告書を販売会社を通じて知っている受益者に対して交付します。

## < 関係法人との契約の更改手続き >

・委託会社が販売会社と締結している募集・販売等に関する契約

当該契約の有効期間は、契約満了日の3ヶ月前までに委託会社及び販売会社から別段の意思表示のないときは、自動的に1年間延長され、その後も同様とします。

## < 公告 >

委託会社が受益者に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。

#### < 混蔵寄託 >

金融機関又は第一種金融商品取引業者等（金融商品取引法第28条第1項に規定する第一種金融商品取引業を行う者及び外国の法令に準拠して設立された法人でこの者に類する者をいいます。以下同じ。）から、売買代金及び償還金等について円貨で約定し円貨で決済する取引により取得した外国において発行された譲渡性預金証書又はコマーシャル・ペーパーは、当該金融機関又は第一種金融商品取引業者等が保管契約を締結した保管機関に当該金融機関又は第一種金融商品取引業者等の名義で混蔵寄託することができるものとします。

#### < 投資信託財産の登記等及び記載等の留保等 >

信託の登記又は登録をすることができる投資信託財産については、信託の登記又は登録をすることとします。ただし、受託会社が認める場合は、信託の登記又は登録を留保することがあります。

上記 ただし書きにかかわらず、受益者保護のために委託会社又は受託会社が必要と認めるときは、速やかに登記又は登録をするものとします。

投資信託財産に属する旨の記載又は記録をすることができる投資信託財産については、投資信託財産に属する旨の記載又は記録をするとともに、その計算を明らかにする方法により分別して管理するものとします。ただし、受託会社が認める場合は、その計算を明らかにする方法により分別して管理することがあります。

動産（金銭を除きます。）については、外形上区別することができる方法によるほか、その計算を明らかにする方法により分別して管理することがあります。

## 4【受益者の権利等】

### (1) 収益分配金に対する請求権

受益者は、委託会社の決定した収益分配金を持分に応じて請求する権利を有します。

収益分配金は、原則として毎計算期間終了日（決算日）の翌営業日に、販売会社に交付されます。

販売会社は、毎決算日において振替機関等の振替口座簿に記載又は記録されている受益者（当該収益分配金に係る決算日以前において一部解約が行われた受益権に係る受益者を除きます。また、当該収益分配金に係る決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載又は記録されている受益権については原則として取得申込者としてします。）に対し遅滞なく収益分配金の再投資に係る受益権の売付を行います。当該売付により増加した受益権は、振替口座簿に記載又は記録されます。

### (2) 償還金に対する請求権

受益者は、持分に応じて償還金を請求する権利を有します。

償還金は、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載又は記録されている受益者（償還日以前において一部解約が行われた受益権に係る受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載又は記録されている受益権については原則として取得申込者としてします。）に、原則として償還日から起算して5営業日までに支払いを開始します。

償還金の支払いは、販売会社の営業所等において行うものとします。

受益者が償還金について支払開始日から10年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託会社から交付を受けた金銭は、委託会社に帰属します。

### (3) 換金（解約）請求権

受益者は、自己に帰属する受益権について、一部解約の実行の請求をすることにより換金する権利を有します。

詳細につきましては、上記「2換金（解約）手続等」をご参照ください。

#### (4)帳簿閲覧・謄写請求権

受益者は委託会社に対し、その営業時間内に当ファンドの投資信託財産に関する帳簿書類の閲覧又は謄写を請求することができます。

### 第3【ファンドの経理状況】

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則(昭和38年大蔵省令第59号)」並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則(平成12年総理府令第133号)」に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第16期計算期間(2017年10月25日から2018年10月24日まで)の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

#### 1【財務諸表】

## 【DC外国債券インデックスファンドL】

## (1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第15期 (2017年10月24日現在)	第16期 (2018年10月24日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	61,603,849	52,693,611
親投資信託受益証券	26,426,744,762	27,106,520,647
未収入金	11,496,360	863,441
流動資産合計	26,499,844,971	27,160,077,699
資産合計	26,499,844,971	27,160,077,699
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払解約金	28,143,574	6,509,358
未払受託者報酬	5,512,537	5,823,028
未払委託者報酬	26,184,510	27,659,324
未払利息	98	147
その他未払費用	-	55
流動負債合計	59,840,719	39,991,912
負債合計	59,840,719	39,991,912
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	14,544,142,049	15,452,555,785
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	11,895,862,203	11,667,530,002
(分配準備積立金)	5,980,402,436	6,052,706,810
元本等合計	26,440,004,252	27,120,085,787
純資産合計	26,440,004,252	27,120,085,787
負債純資産合計	26,499,844,971	27,160,077,699

## ( 2 ) 【損益及び剰余金計算書】

( 単位：円 )

	第15期		第16期	
	自	2016年10月25日	自	2017年10月25日
	至	2017年10月24日	至	2018年10月24日
営業収益				
受取利息		44		12
有価証券売買等損益		2,775,162,421		860,179,500
営業収益合計		2,775,162,465		860,179,488
営業費用				
支払利息		21,387		32,066
受託者報酬		10,645,680		11,508,671
委託者報酬		50,566,871		54,666,066
その他費用		196		1,024
営業費用合計		61,234,134		66,207,827
営業利益又は営業損失( )		2,713,928,331		926,387,315
経常利益又は経常損失( )		2,713,928,331		926,387,315
当期純利益又は当期純損失( )		2,713,928,331		926,387,315
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額( )		164,282,195		47,132,986
期首剰余金又は期首欠損金( )		8,721,675,986		11,895,862,203
剰余金増加額又は欠損金減少額		1,629,886,452		1,783,607,274
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		1,629,886,452		1,783,607,274
剰余金減少額又は欠損金増加額		1,005,346,371		1,132,685,146
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		1,005,346,371		1,132,685,146
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金( )		11,895,862,203		11,667,530,002

## (3) 【注記表】

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
-----------------	---------------------------------------

## (貸借対照表に関する注記)

	第15期 (2017年10月24日現在)	第16期 (2018年10月24日現在)
1. 計算期間の末日における受益権の総数	14,544,142,049口	15,452,555,785口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額) 1.8179円 (18,179円)	1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額) 1.7551円 (17,551円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第15期 自 2016年10月25日 至 2017年10月24日			第16期 自 2017年10月25日 至 2018年10月24日		
分配金の計算過程			分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	611,736,748円	費用控除後の配当等収益額	A	601,249,203円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	- 円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	- 円
収益調整金額	C	8,228,698,745円	収益調整金額	C	9,653,337,433円
分配準備積立金額	D	5,368,665,688円	分配準備積立金額	D	5,451,457,607円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	14,209,101,181円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	15,706,044,243円
当ファンドの期末残存口数	F	14,544,142,049口	当ファンドの期末残存口数	F	15,452,555,785口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,769円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,164円
1万口当たり分配金額	H	- 円	1万口当たり分配金額	H	- 円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	- 円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	- 円

## (金融商品に関する注記)

## 1. 金融商品の状況に関する事項

	第16期 自 2017年10月25日 至 2018年10月24日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2.金融商品の内容及びそのリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 これらは、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスク、流動性リスク等に晒されております。
3.金融商品に係るリスク管理体制	運用部門から独立した運用監理部が、運用に関するリスク管理と法令等遵守状況のモニタリングを担当し、毎月開催される運用リスク管理委員会及び経営会議に報告します。 内部監査部は、業務執行に係る内部管理態勢の適切性・有効性を独立した立場から検証・評価し、監査結果等を取締役に報告するとともに、指摘事項の是正・改善状況の事後点検を行います。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

	第16期 (2018年10月24日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2.時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

( 関連当事者との取引に関する注記 )

該当事項はありません。

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。
-------------

## （その他の注記）

元本の移動

区分	第15期	第16期
	自 2016年10月25日 至 2017年10月24日	自 2017年10月25日 至 2018年10月24日
投資信託財産に係る元本の状況		
期首元本額	13,914,646,606円	14,544,142,049円
期中追加設定元本額	2,220,686,667円	2,300,072,231円
期中一部解約元本額	1,591,191,224円	1,391,658,495円

## （有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	第15期 (2017年10月24日現在)	第16期 (2018年10月24日現在)
	計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	
親投資信託受益証券	2,713,104,252	812,333,172
合計	2,713,104,252	812,333,172

## （デリバティブ取引に関する注記）

該当事項はありません。

## （４）【附属明細表】

第１ 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
----	----	------	--------	----

親投資信託受益証券	外国債券マザーファンド	11,654,708,336	27,106,520,647	
合計		11,654,708,336	27,106,520,647	

(注)券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

当ファンドは親投資信託受益証券を投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上されている親投資信託受益証券の状況は次のとおりであります。

なお、以下は参考情報であり、監査意見の対象外であります。

### 外国債券マザーファンド

#### 貸借対照表

項目	2018年10月24日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	62,579,119
コール・ローン	1,596,846,977
国債証券	131,502,679,521
派生商品評価勘定	3,762,638
未収入金	402,268
未収利息	1,220,696,354
前払金	3,448,913
前払費用	26,240,579
差入委託証拠金	96,631,544
流動資産合計	134,513,287,913
資産合計	134,513,287,913
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	9,977,775
未払金	467,305
未払解約金	94,952,965
未払利息	4,475
その他未払費用	1,885
流動負債合計	105,404,405
負債合計	105,404,405
純資産の部	
元本等	
元本	57,790,175,802
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	76,617,707,706
元本等合計	134,407,883,508
純資産合計	134,407,883,508

	2018年10月24日現在
項目	金額（円）
負債純資産合計	134,513,287,913

## 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	2018年10月24日現在
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>国債証券</p> <p>移動平均法(買付約定後、最初の利払日までは個別法)に基づき、時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等で評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>(1)先物取引</p> <p>債券先物取引</p> <p>個別法に基づき、時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、計算日に知りうる直近の日の主たる金融商品取引所等の発表する清算値段又は最終相場によっております。</p> <p>(2)為替予約取引</p> <p>個別法に基づき、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。</p> <p>当ファンドにおける派生商品評価勘定は、当該先物取引及び為替予約取引に係るものであります。</p>
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	<p>投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。</p> <p>なお、外貨建資産等については、「投資信託財産の計算に関する規則(平成12年総理府令第133号)」第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。</p>
4. 収益及び費用の計上基準	<p>(1)派生商品取引等損益</p> <p>約定日基準で計上しております。</p> <p>(2)為替予約取引による為替差損益</p> <p>約定日基準で計上しております。</p>

(貸借対照表に関する注記)

2018年10月24日現在	
1. 計算期間の末日における受益権の総数	57,790,175,802口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額) 2.3258円 (23,258円)

## (金融商品に関する注記)

## 1. 金融商品の状況に関する事項

2018年10月24日現在	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及びそのリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 これらは、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスク、流動性リスク等に晒されております。 また、当ファンドは、ファンド運用の効率化を図ることを目的として債券先物取引及び為替予約取引を行っております。債券先物取引に係る主要なリスクは、債券価格の変動による価格変動リスクであります。為替予約取引に係る主要なリスクは、為替相場の変動による価格変動リスク及び取引相手の信用状況の変動により損失が発生する信用リスクであります。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	運用部門から独立した運用監理部が、運用に関するリスク管理と法令等遵守状況のモニタリングを担当し、毎月開催される運用リスク管理委員会及び経営会議に報告します。 内部監査部は、業務執行に係る内部管理態勢の適切性・有効性を独立した立場から検証・評価し、監査結果等を取締役に報告するとともに、指摘事項の是正・改善状況の事後点検を行います。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

2018年10月24日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2) デリバティブ取引

	2018年10月24日現在
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p> <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は契約上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>

## ( 関連当事者との取引に関する注記 )

該当事項はありません。

## ( 重要な後発事象に関する注記 )

該当事項はありません。

## ( その他の注記 )

## 元本の移動

区分	2018年10月24日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2017年10月25日
期首元本額	63,693,801,933円
期中追加設定元本額	4,771,190,845円
期中一部解約元本額	10,674,816,976円
期末元本額	57,790,175,802円
期末元本額の内訳	
外国債券インデックスファンド	2,349,101,822円
D C 外国債券インデックスファンド	1,967,770,690円
D C 外国債券インデックスファンド L	11,654,708,336円
D C バランスファンド 3 0	730,480,450円
D C バランスファンド 5 0	710,354,598円

区分	2018年10月24日現在
DCバランスファンド70	135,553,526円
グローバル・インデックス・バランス・ファンド	483,842,124円
外国債券インデックスe	1,436,149,411円
インデックスコレクション（外国債券）	3,247,497,601円
インデックスコレクション（バランス株式30）	1,981,816,890円
インデックスコレクション（バランス株式50）	347,775,212円
インデックスコレクション（バランス株式70）	98,626,262円
私募外国債券パッシブファンド（適格機関投資家専用）	3,447,372,345円
外国債券パッシブファンド私募A（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	2,362,993,042円
外国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	855,629,165円
バランスVA30（適格機関投資家専用）	305,778,796円
バランスVA50（適格機関投資家専用）	1,184,609,251円
VAバランスファンド（株25/100）（適格機関投資家専用）	513,917,706円
VAバランスファンド（株50/100）（適格機関投資家専用）	960,095,908円
VAバランス株式30（適格機関投資家専用）	2,282,644円
VAバランスファンド（株60/100）（適格機関投資家専用）	1,691,311,470円
バランスVA25（適格機関投資家専用）	2,417,080,103円
バランスVA37.5（適格機関投資家専用）	799,479,961円
バランスVA50L（適格機関投資家専用）	8,365,883,727円
バランスVA75（適格機関投資家専用）	409,731,244円
VAバランスファンド（株40/100）（適格機関投資家専用）	485,858,775円
VAポートフォリオ40（適格機関投資家専用）	2,066,460,524円
VAポートフォリオ20（適格機関投資家専用）	142,710,608円
バランスVA40（適格機関投資家専用）	247,410,700円
VAバランスファンド2（株40/100）（適格機関投資家専用）	131,603,621円
VAバランス50-50（適格機関投資家専用）	65,297,702円
バランスVA20（適格機関投資家専用）	117,684,630円
VAファンド25（適格機関投資家専用）	3,769,074,423円
バランスVA20L（適格機関投資家専用）	13,719,797円
バランスVA25L（適格機関投資家専用）	326,765,101円
世界バランスVA25（適格機関投資家専用）	101,735,921円
VAバランス20-80（適格機関投資家専用）	1,835,428,418円
私募外国債券インデックスファンドAL（適格機関投資家専用）	26,583,298円

## （有価証券に関する注記）

## 売買目的有価証券

種類	2018年10月24日現在
	当期間の損益に含まれた評価差額(円)
国債証券	2,637,441,885
合計	2,637,441,885

(注)当計算期間の損益に含まれた評価差額は、「外国債券マザーファンド」の期首日から本報告書における開示対象ファンドの期末日までの期間に対応する金額であります。

(デリバティブ取引に関する注記)

債券関連

(2018年10月24日現在)

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	債券先物取引 買建	1,097,902,385	-	1,094,453,472	3,448,913
合計		1,097,902,385	-	1,094,453,472	3,448,913

(注)1.時価の算定方法

債券先物取引の時価については、計算日に知りうる直近の日の主たる金融商品取引所等の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

2.債券先物取引の残高は、契約金額ベースで表示しております。

3.計算日又は計算日に知りうる直近の日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算しております。

4.契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

通貨関連

(2018年10月24日現在)

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 買建	1,484,002,524	-	1,481,236,300	2,766,224
	アメリカドル	729,373,935	-	731,007,900	1,633,965
	カナダドル	66,190,598	-	66,127,600	62,998
	ユーロ	583,233,470	-	580,455,000	2,778,470
	イギリスポンド	105,204,521	-	103,645,800	1,558,721
合計		1,484,002,524	-	1,481,236,300	2,766,224

(注)時価の算定方法

わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって、以下のように評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1)株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
国債証券	アメリカドル	T 1.125% 02/28/21	4,550,000.00	4,365,344.34	
		T 1.125% 03/31/20	2,000,000.00	1,952,620.04	
		T 1.125% 06/30/21	4,000,000.00	3,814,219.52	
		T 1.125% 12/31/19	5,200,000.00	5,101,986.70	
		T 1.25% 01/31/20	4,000,000.00	3,924,078.92	
		T 1.25% 03/31/21	8,500,000.00	8,168,794.35	
		T 1.375% 01/31/21	1,600,000.00	1,546,065.12	
		T 1.375% 02/29/20	5,000,000.00	4,905,982.20	
		T 1.375% 03/31/20	4,500,000.00	4,409,244.36	
		T 1.375% 04/30/20	8,250,000.00	8,072,346.23	
		T 1.375% 04/30/21	3,000,000.00	2,887,608.84	
		T 1.375% 05/31/20	5,000,000.00	4,884,920.70	
		T 1.375% 08/31/20	1,750,000.00	1,702,767.41	
		T 1.375% 08/31/23	3,450,000.00	3,196,649.04	
		T 1.375% 09/30/20	2,950,000.00	2,867,140.25	
		T 1.375% 09/30/23	7,100,000.00	6,568,949.46	
		T 1.375% 10/31/20	6,000,000.00	5,822,293.38	
		T 1.5% 01/31/22	3,000,000.00	2,863,758.36	
		T 1.5% 02/28/23	4,200,000.00	3,943,952.46	
		T 1.5% 03/31/23	4,000,000.00	3,751,556.36	
		T 1.5% 08/15/26	8,300,000.00	7,369,455.62	
		T 1.5% 10/31/19	3,200,000.00	3,161,454.01	
		T 1.5% 11/30/19	5,000,000.00	4,933,938.15	
		T 1.625% 02/15/26	5,750,000.00	5,193,843.72	
		T 1.625% 04/30/23	8,100,000.00	7,630,383.30	
		T 1.625% 05/15/26	5,400,000.00	4,859,524.31	
		T 1.625% 05/31/23	4,350,000.00	4,093,333.25	
		T 1.625% 07/31/20	1,200,000.00	1,174,335.33	
		T 1.625% 08/15/22	1,400,000.00	1,331,893.31	
		T 1.625% 08/31/22	7,700,000.00	7,320,082.30	
		T 1.625% 11/15/22	4,000,000.00	3,792,091.56	
		T 1.625% 11/30/20	5,000,000.00	4,870,137.65	
		T 1.625% 12/31/19	2,250,000.00	2,220,702.18	
		T 1.75% 01/31/23	2,650,000.00	2,517,968.62	
T 1.75% 02/28/22	3,650,000.00	3,509,451.27			
T 1.75% 03/31/22	2,500,000.00	2,400,980.57			

T 1.75% 04/30/22	2,000,000.00	1,918,600.50	
T 1.75% 05/15/22	4,600,000.00	4,410,095.53	
T 1.75% 05/15/23	1,750,000.00	1,656,785.18	
T 1.75% 06/30/22	2,500,000.00	2,393,251.17	
T 1.75% 10/31/20	4,000,000.00	3,911,067.96	
T 1.75% 12/31/20	3,000,000.00	2,927,362.32	
T 1.875% 04/30/22	2,800,000.00	2,697,567.32	
T 1.875% 05/31/22	5,850,000.00	5,630,932.12	
T 1.875% 06/30/20	3,200,000.00	3,148,464.67	
T 1.875% 08/31/22	2,600,000.00	2,495,371.45	
T 1.875% 09/30/22	1,500,000.00	1,438,214.23	
T 1.875% 10/31/22	2,000,000.00	1,915,928.60	
T 1.875% 11/30/21	3,500,000.00	3,388,807.10	
T 1% 09/30/19	5,000,000.00	4,923,356.60	
T 1% 11/30/19	2,600,000.00	2,551,818.12	
T 2.125% 03/31/24	4,200,000.00	4,009,112.81	
T 2.125% 05/15/25	7,250,000.00	6,837,229.00	
T 2.125% 06/30/21	3,000,000.00	2,937,463.08	
T 2.125% 06/30/22	1,100,000.00	1,067,376.97	
T 2.125% 07/31/24	1,500,000.00	1,426,575.49	
T 2.125% 08/15/21	2,900,000.00	2,836,140.75	
T 2.125% 08/31/20	1,000,000.00	986,474.61	
T 2.125% 09/30/21	2,000,000.00	1,953,762.50	
T 2.125% 09/30/24	2,200,000.00	2,088,824.62	
T 2.125% 11/30/24	1,400,000.00	1,326,735.76	
T 2.125% 12/31/22	6,800,000.00	6,566,745.51	
T 2.25% 01/31/24	8,100,000.00	7,794,555.88	
T 2.25% 02/15/27	3,900,000.00	3,645,785.24	
T 2.25% 03/31/21	900,000.00	885,808.39	
T 2.25% 04/30/21	4,700,000.00	4,622,947.63	
T 2.25% 07/31/21	4,500,000.00	4,417,175.34	
T 2.25% 08/15/27	6,330,000.00	5,889,945.99	
T 2.25% 08/15/46	7,450,000.00	5,949,464.65	
T 2.25% 11/15/24	5,000,000.00	4,774,292.95	
T 2.25% 11/15/25	6,500,000.00	6,150,101.36	
T 2.25% 11/15/27	6,800,000.00	6,313,831.41	
T 2.25% 12/31/23	3,500,000.00	3,370,964.55	
T 2.25% 12/31/24	3,700,000.00	3,529,423.40	
T 2.375% 05/15/27	3,600,000.00	3,393,562.82	
T 2.375% 08/15/24	6,700,000.00	6,456,528.29	
T 2.375% 12/31/20	4,300,000.00	4,252,063.12	
T 2.5% 01/31/25	4,000,000.00	3,869,110.44	

T 2.5% 02/15/45	5,350,000.00	4,541,048.80
T 2.5% 02/15/46	7,500,000.00	6,339,008.25
T 2.5% 05/15/24	3,700,000.00	3,597,627.25
T 2.5% 08/15/23	3,450,000.00	3,371,951.85
T 2.625% 03/31/25	2,500,000.00	2,433,489.80
T 2.625% 08/15/20	2,400,000.00	2,389,500.36
T 2.625% 11/15/20	2,350,000.00	2,337,086.46
T 2.75% 02/15/24	7,250,000.00	7,151,388.03
T 2.75% 02/15/28	4,670,000.00	4,514,018.49
T 2.75% 08/15/42	2,100,000.00	1,891,218.60
T 2.75% 08/15/47	4,700,000.00	4,164,332.44
T 2.75% 11/15/23	4,450,000.00	4,394,863.96
T 2.75% 11/15/42	2,740,000.00	2,463,426.63
T 2.75% 11/15/47	4,700,000.00	4,162,033.85
T 2.875% 05/15/43	1,250,000.00	1,147,733.11
T 2.875% 08/15/45	7,050,000.00	6,438,061.83
T 2% 02/15/22	3,100,000.00	3,006,511.78
T 2% 02/15/23	6,500,000.00	6,238,164.46
T 2% 02/15/25	6,050,000.00	5,675,562.53
T 2% 02/28/21	3,150,000.00	3,084,518.17
T 2% 05/31/21	5,500,000.00	5,371,846.64
T 2% 05/31/24	1,500,000.00	1,419,698.70
T 2% 06/30/24	1,000,000.00	945,509.24
T 2% 07/31/20	4,000,000.00	3,940,135.08
T 2% 07/31/22	6,000,000.00	5,791,429.92
T 2% 08/15/25	3,750,000.00	3,498,958.08
T 2% 08/31/21	4,200,000.00	4,091,836.81
T 2% 09/30/20	4,000,000.00	3,933,969.56
T 2% 10/31/21	4,200,000.00	4,084,418.05
T 2% 11/15/21	4,300,000.00	4,180,974.66
T 2% 11/15/26	2,700,000.00	2,482,571.59
T 2% 11/30/20	2,800,000.00	2,748,803.42
T 2% 11/30/22	5,500,000.00	5,289,910.23
T 2% 12/31/21	3,380,000.00	3,281,628.81
T 3.125% 02/15/42	1,800,000.00	1,734,586.79
T 3.125% 02/15/43	2,100,000.00	2,016,785.73
T 3.125% 05/15/21	6,250,000.00	6,280,331.56
T 3.125% 08/15/44	7,200,000.00	6,901,833.81
T 3.125% 11/15/41	1,970,000.00	1,899,643.53
T 3.375% 05/15/44	1,500,000.00	1,502,648.71
T 3.375% 11/15/19	5,900,000.00	5,940,110.08
T 3.5% 02/15/39	1,100,000.00	1,133,210.93
T 3.5% 05/15/20	300,000.00	303,022.63

T 3.625% 02/15/20	9,800,000.00	9,903,681.25	
T 3.625% 02/15/21	7,050,000.00	7,159,282.75	
T 3.625% 02/15/44	5,850,000.00	6,108,305.28	
T 3.625% 08/15/43	1,600,000.00	1,669,580.33	
T 3.75% 08/15/41	1,100,000.00	1,171,046.95	
T 3.75% 11/15/43	1,400,000.00	1,490,824.39	
T 3.875% 08/15/40	1,550,000.00	1,681,098.44	
T 3% 05/15/42	1,100,000.00	1,036,691.11	
T 3% 05/15/45	200,000.00	187,179.13	
T 3% 05/15/47	3,400,000.00	3,171,387.16	
T 3% 11/15/44	2,050,000.00	1,920,254.72	
T 4.25% 05/15/39	850,000.00	969,896.91	
T 4.25% 11/15/40	900,000.00	1,028,666.08	
T 4.375% 02/15/38	700,000.00	810,035.07	
T 4.375% 05/15/40	1,600,000.00	1,858,309.21	
T 4.375% 05/15/41	1,350,000.00	1,570,990.36	
T 4.375% 11/15/39	1,050,000.00	1,217,865.46	
T 4.5% 02/15/36	1,000,000.00	1,165,816.83	
T 4.5% 08/15/39	1,250,000.00	1,473,083.63	
T 4.625% 02/15/40	1,500,000.00	1,798,581.06	
T 4.75% 02/15/41	350,000.00	427,832.13	
T 5.0% 05/15/37	650,000.00	807,331.07	
T 5.25% 02/15/29	500,000.00	590,790.10	
T 5.25% 11/15/28	900,000.00	1,059,798.36	
T 5.375% 02/15/31	750,000.00	915,690.08	
T 5.5% 08/15/28	250,000.00	298,794.00	
T 6.0% 02/15/26	600,000.00	713,822.70	
T 6.125% 11/15/27	1,050,000.00	1,294,703.29	
T 6.25% 05/15/30	720,000.00	932,403.78	
T 6.25% 08/15/23	1,350,000.00	1,545,723.05	
T 6.5% 11/15/26	450,000.00	558,399.80	
T 8.0% 11/15/21	2,600,000.00	2,983,149.00	
T 8.75% 08/15/20	6,340,000.00	6,992,814.13	
アメリカドル 小計	546,450,000.00	528,518,717.44	(59,442,500,150)
カナダドル			
CAN 0.5% 03/01/22	850,000.00	800,279.25	
CAN 0.75% 03/01/21	1,980,000.00	1,911,066.30	
CAN 0.75% 09/01/20	1,750,000.00	1,702,671.25	
CAN 0.75% 09/01/21	1,500,000.00	1,436,002.50	
CAN 1.25% 11/01/19	1,000,000.00	991,730.00	
CAN 1.5% 03/01/20	2,620,000.00	2,596,590.30	
CAN 1.5% 06/01/23	1,900,000.00	1,829,339.00	

	CAN 1.5% 06/01/26	1,450,000.00	1,356,989.75	
	CAN 1% 06/01/27	1,060,000.00	942,329.40	
	CAN 1% 09/01/22	1,150,000.00	1,093,362.50	
	CAN 2.25% 06/01/25	970,000.00	959,844.10	
	CAN 2.5% 06/01/24	1,050,000.00	1,055,617.50	
	CAN 2.75% 06/01/22	1,100,000.00	1,115,642.00	
	CAN 2.75% 12/01/48	870,000.00	918,393.75	
	CAN 2.75% 12/01/64	420,000.00	454,593.30	
	CAN 2% 06/01/28	350,000.00	336,668.50	
	CAN 3.25% 06/01/21	1,400,000.00	1,433,593.00	
	CAN 3.5% 06/01/20	2,550,000.00	2,601,446.25	
	CAN 3.5% 12/01/45	1,500,000.00	1,794,817.50	
	CAN 4.0% 06/01/41	1,050,000.00	1,320,474.75	
	CAN 5.75% 06/01/29	1,110,000.00	1,448,228.10	
	CAN 5.75% 06/01/33	760,000.00	1,062,616.80	
	CAN 5% 06/01/37	900,000.00	1,234,138.50	
	CAN 8.0% 06/01/27	480,000.00	686,253.60	
	カナダドル 小計	29,770,000.00	31,082,687.90 (2,672,800,332)	
メキシコペソ	MBONO 10% 11/20/36	6,400,000.00	7,318,080.00	
	MBONO 10% 12/05/24	23,650,000.00	25,703,766.00	
	MBONO 5.75% 03/05/26	8,450,000.00	7,292,476.75	
	MBONO 5% 12/11/19	13,350,000.00	12,909,650.25	
	MBONO 6.5% 06/09/22	15,850,000.00	15,048,227.75	
	MBONO 6.5% 06/10/21	25,200,000.00	24,256,890.00	
	MBONO 7.25% 12/09/21	2,300,000.00	2,245,168.00	
	MBONO 7.5% 06/03/27	13,350,000.00	12,689,442.00	
	MBONO 7.75% 05/29/31	11,850,000.00	11,270,949.75	
	MBONO 7.75% 11/13/42	15,500,000.00	14,346,490.00	
	MBONO 7.75% 11/23/34	7,650,000.00	7,185,683.25	
	MBONO 8.5% 05/31/29	8,000,000.00	8,099,640.00	
	MBONO 8.5% 11/18/38	8,200,000.00	8,217,917.00	
	MBONO 8% 06/11/20	22,400,000.00	22,377,376.00	
	MBONO 8% 11/07/47	3,850,000.00	3,648,317.75	
	MBONO 8% 12/07/23	7,550,000.00	7,499,830.25	
		メキシコペソ 小計	193,550,000.00	190,109,904.75 (1,108,340,744)
ユーロ	BGB 0.5% 10/22/24	350,000.00	354,791.50	
	BGB 0.8% 06/22/25	1,430,000.00	1,470,490.45	
	BGB 0.8% 06/22/27	450,000.00	453,591.00	
	BGB 0.8% 06/22/28	840,000.00	837,244.80	
	BGB 1.45% 06/22/37	400,000.00	399,188.00	
	BGB 1.6% 06/22/47	710,000.00	686,715.55	

BGB 1.9% 06/22/38	330,000.00	353,425.05
BGB 1% 06/22/26	1,200,000.00	1,240,050.00
BGB 1% 06/22/31	1,360,000.00	1,345,006.00
BGB 2.15% 06/22/66	240,000.00	248,010.00
BGB 2.25% 06/22/23	970,000.00	1,073,290.45
BGB 2.25% 06/22/57	290,000.00	312,240.10
BGB 2.6% 06/22/24	1,200,000.00	1,362,996.00
BGB 3.75% 06/22/45	800,000.00	1,157,072.00
BGB 3.75% 09/28/20	1,480,000.00	1,602,936.20
BGB 3% 06/22/34	500,000.00	621,170.00
BGB 4.25% 03/28/41	1,340,000.00	2,023,178.90
BGB 4.25% 09/28/21	1,250,000.00	1,420,500.00
BGB 4.25% 09/28/22	1,330,000.00	1,562,437.45
BGB 4.5% 03/28/26	950,000.00	1,229,404.50
BGB 4% 03/28/22	790,000.00	906,382.80
BGB 4% 03/28/32	450,000.00	612,351.00
BGB 5.5% 03/28/28	1,350,000.00	1,936,345.50
BGB 5% 03/28/35	1,430,000.00	2,212,295.80
BTPS 0.05% 04/15/21	1,720,000.00	1,646,169.00
BTPS 0.2% 10/15/20	900,000.00	876,775.50
BTPS 0.35% 06/15/20	900,000.00	887,494.50
BTPS 0.35% 11/01/21	800,000.00	760,508.00
BTPS 0.65% 10/15/23	560,000.00	506,200.80
BTPS 0.65% 11/01/20	1,200,000.00	1,178,418.00
BTPS 0.95% 03/01/23	1,800,000.00	1,673,523.00
BTPS 1.25% 12/01/26	1,800,000.00	1,555,713.00
BTPS 1.35% 04/15/22	2,400,000.00	2,315,100.00
BTPS 1.45% 05/15/25	900,000.00	810,517.50
BTPS 1.45% 09/15/22	1,550,000.00	1,489,674.00
BTPS 1.45% 11/15/24	600,000.00	546,954.00
BTPS 1.5% 06/01/25	1,500,000.00	1,356,765.00
BTPS 1.6% 06/01/26	1,350,000.00	1,207,791.00
BTPS 1.65% 03/01/32	450,000.00	359,754.75
BTPS 2.05% 08/01/27	2,350,000.00	2,115,105.75
BTPS 2.15% 12/15/21	1,700,000.00	1,697,866.50
BTPS 2.2% 06/01/27	2,060,000.00	1,885,497.40
BTPS 2.25% 09/01/36	1,170,000.00	948,612.60
BTPS 2.45% 09/01/33	500,000.00	429,125.00
BTPS 2.5% 12/01/24	1,800,000.00	1,747,836.00
BTPS 2.7% 03/01/47	1,800,000.00	1,450,215.00
BTPS 2.8% 03/01/67	520,000.00	406,783.00
BTPS 2.8% 12/01/28	850,000.00	795,850.75
BTPS 2.95% 09/01/38	550,000.00	477,545.75

BTPS 2% 12/01/25	1,050,000.00	971,386.50
BTPS 3.25% 09/01/46	450,000.00	399,636.00
BTPS 3.45% 03/01/48	810,000.00	730,239.30
BTPS 3.5% 03/01/30	1,850,000.00	1,824,562.50
BTPS 3.75% 03/01/21	1,550,000.00	1,616,704.25
BTPS 3.75% 05/01/21	1,550,000.00	1,614,805.50
BTPS 3.75% 08/01/21	1,900,000.00	1,980,056.50
BTPS 3.75% 09/01/24	1,900,000.00	1,966,452.50
BTPS 4.25% 03/01/20	2,750,000.00	2,862,543.75
BTPS 4.5% 02/01/20	2,250,000.00	2,343,735.00
BTPS 4.5% 03/01/24	2,640,000.00	2,829,222.00
BTPS 4.5% 03/01/26	2,250,000.00	2,431,912.50
BTPS 4.5% 05/01/23	1,300,000.00	1,395,413.50
BTPS 4.75% 08/01/23	1,610,000.00	1,748,854.45
BTPS 4.75% 09/01/21	3,990,000.00	4,267,564.35
BTPS 4.75% 09/01/28	1,650,000.00	1,822,293.00
BTPS 4.75% 09/01/44	1,500,000.00	1,648,350.00
BTPS 4% 02/01/37	2,000,000.00	2,039,160.00
BTPS 4% 09/01/20	1,020,000.00	1,064,839.20
BTPS 5.0% 08/01/39	1,440,000.00	1,626,897.60
BTPS 5.25% 11/01/29	2,300,000.00	2,636,846.50
BTPS 5.5% 09/01/22	1,700,000.00	1,878,151.50
BTPS 5.5% 11/01/22	2,200,000.00	2,433,431.00
BTPS 5.75% 02/01/33	1,810,000.00	2,186,299.00
BTPS 5% 03/01/22	1,450,000.00	1,569,066.75
BTPS 5% 03/01/25	1,300,000.00	1,437,936.50
BTPS 5% 08/01/34	1,800,000.00	2,045,376.00
BTPS 5% 09/01/40	1,600,000.00	1,801,816.00
BTPS 6.5% 11/01/27	1,250,000.00	1,536,806.25
BTPS 6% 05/01/31	2,300,000.00	2,815,096.50
BTPS 7.25% 11/01/26	350,000.00	444,384.50
BTPS 9% 11/01/23	1,800,000.00	2,311,452.00
DBR 0.25% 02/15/27	2,930,000.00	2,934,321.75
DBR 0.5% 02/15/25	700,000.00	722,169.00
DBR 0.5% 02/15/26	3,000,000.00	3,085,065.00
DBR 0.5% 02/15/28	1,270,000.00	1,287,576.80
DBR 0.5% 08/15/27	900,000.00	916,659.00
DBR 0% 08/15/26	2,050,000.00	2,022,222.50
DBR 1.25% 08/15/48	700,000.00	740,876.50
DBR 1.5% 02/15/23	1,950,000.00	2,101,593.00
DBR 1.5% 05/15/23	1,360,000.00	1,469,446.00
DBR 1.5% 05/15/24	1,450,000.00	1,579,535.75

DBR 1.5% 09/04/22	2,050,000.00	2,198,727.50
DBR 1.75% 02/15/24	2,100,000.00	2,311,060.50
DBR 1.75% 07/04/22	1,650,000.00	1,781,406.00
DBR 1% 08/15/24	1,950,000.00	2,071,036.50
DBR 1% 08/15/25	1,500,000.00	1,597,050.00
DBR 2.25% 09/04/20	1,900,000.00	2,003,284.00
DBR 2.25% 09/04/21	1,950,000.00	2,105,473.50
DBR 2.5% 01/04/21	2,130,000.00	2,277,332.10
DBR 2.5% 07/04/44	1,720,000.00	2,322,903.00
DBR 2.5% 08/15/46	1,820,000.00	2,488,558.80
DBR 2% 01/04/22	1,870,000.00	2,018,262.95
DBR 2% 08/15/23	1,630,000.00	1,804,630.05
DBR 3.25% 01/04/20	1,750,000.00	1,834,463.75
DBR 3.25% 07/04/21	900,000.00	992,785.50
DBR 3.25% 07/04/42	1,100,000.00	1,652,618.00
DBR 3% 07/04/20	2,750,000.00	2,922,328.75
DBR 4.0% 01/04/37	1,550,000.00	2,399,012.50
DBR 4.25% 07/04/39	1,020,000.00	1,684,025.10
DBR 4.75% 07/04/28	700,000.00	994,234.50
DBR 4.75% 07/04/34	1,430,000.00	2,296,930.35
DBR 4.75% 07/04/40	1,050,000.00	1,866,249.00
DBR 5.5% 01/04/31	1,160,000.00	1,846,163.20
DBR 5.625% 01/04/28	1,500,000.00	2,226,697.50
DBR 6.25% 01/04/24	720,000.00	960,580.80
DBR 6.25% 01/04/30	700,000.00	1,145,158.00
DBR 6.5% 07/04/27	200,000.00	308,037.00
FRTR 0.25% 11/25/20	2,050,000.00	2,081,559.75
FRTR 0.25% 11/25/26	2,050,000.00	2,006,857.75
FRTR 0.5% 05/25/25	3,600,000.00	3,649,086.00
FRTR 0.5% 05/25/26	2,250,000.00	2,259,258.75
FRTR 0.5% 11/25/19	250,000.00	253,038.75
FRTR 0.75% 05/25/28	3,000,000.00	3,007,965.00
FRTR 0% 02/25/20	2,200,000.00	2,217,226.00
FRTR 0% 03/25/23	900,000.00	902,331.00
FRTR 0% 03/25/24	950,000.00	943,079.25
FRTR 0% 05/25/20	2,050,000.00	2,068,224.50
FRTR 0% 05/25/21	1,000,000.00	1,010,650.00
FRTR 1.25% 05/25/34	350,000.00	353,697.75
FRTR 1.25% 05/25/36	1,750,000.00	1,741,722.50
FRTR 1.5% 05/25/31	3,200,000.00	3,391,952.00
FRTR 1.75% 05/25/23	2,600,000.00	2,816,112.00
FRTR 1.75% 05/25/66	540,000.00	524,056.50
FRTR 1.75% 06/25/39	700,000.00	745,370.50

FRTR 1.75% 11/25/24	3,000,000.00	3,280,275.00	
FRTR 1% 05/25/27	1,100,000.00	1,137,427.50	
FRTR 1% 11/25/25	2,240,000.00	2,339,086.40	
FRTR 2.25% 05/25/24	2,390,000.00	2,672,832.60	
FRTR 2.25% 10/25/22	2,230,000.00	2,446,176.20	
FRTR 2.5% 05/25/30	2,760,000.00	3,247,181.40	
FRTR 2.5% 10/25/20	3,450,000.00	3,659,242.50	
FRTR 2.75% 10/25/27	2,400,000.00	2,849,880.00	
FRTR 2% 05/25/48	600,000.00	649,935.00	
FRTR 3.25% 05/25/45	2,710,000.00	3,719,651.15	
FRTR 3.25% 10/25/21	4,120,000.00	4,567,246.60	
FRTR 3.5% 04/25/20	1,950,000.00	2,069,700.75	
FRTR 3.5% 04/25/26	3,670,000.00	4,517,494.75	
FRTR 3.75% 04/25/21	3,700,000.00	4,089,277.00	
FRTR 3.75% 10/25/19	3,200,000.00	3,340,288.00	
FRTR 3% 04/25/22	3,750,000.00	4,179,243.75	
FRTR 4.25% 10/25/23	1,750,000.00	2,123,266.25	
FRTR 4.5% 04/25/41	2,350,000.00	3,754,489.25	
FRTR 4.75% 04/25/35	2,250,000.00	3,470,085.00	
FRTR 4% 04/25/55	1,150,000.00	1,855,111.00	
FRTR 4% 04/25/60	980,000.00	1,619,557.80	
FRTR 4% 10/25/38	2,250,000.00	3,318,378.75	
FRTR 5.5% 04/25/29	2,500,000.00	3,694,400.00	
FRTR 5.75% 10/25/32	2,410,000.00	3,900,247.60	
FRTR 6.0% 10/25/25	1,450,000.00	2,020,604.00	
FRTR 8.5% 04/25/23	1,100,000.00	1,526,459.00	
FRTR 8.5% 10/25/19	1,350,000.00	1,473,687.00	
IRISH 0.8% 03/15/22	450,000.00	463,655.25	
IRISH 0.9% 05/15/28	320,000.00	317,601.60	
IRISH 1.7% 05/15/37	660,000.00	670,414.80	
IRISH 1% 05/15/26	630,000.00	644,074.20	
IRISH 2.4% 05/15/30	820,000.00	927,186.30	
IRISH 2% 02/18/45	620,000.00	649,003.60	
IRISH 3.4% 03/18/24	420,000.00	490,255.50	
IRISH 3.9% 03/20/23	580,000.00	677,930.10	
IRISH 4.5% 04/18/20	980,000.00	1,052,613.10	
IRISH 5.4% 03/13/25	950,000.00	1,241,749.75	
IRISH 5.9% 10/18/19	390,000.00	414,685.05	
IRISH 5% 10/18/20	620,000.00	687,521.10	
NETHER 0.25% 01/15/20	1,500,000.00	1,517,895.00	
NETHER 0.25% 07/15/25	630,000.00	633,442.95	
NETHER 0.5% 07/15/26	1,450,000.00	1,472,750.50	

NETHER 0.75% 07/15/27	900,000.00	924,156.00
NETHER 0.75% 07/15/28	600,000.00	611,862.00
NETHER 0% 01/15/22	1,100,000.00	1,113,326.50
NETHER 1.75% 07/15/23	1,120,000.00	1,220,340.80
NETHER 2.25% 07/15/22	1,300,000.00	1,425,281.00
NETHER 2.5% 01/15/33	1,070,000.00	1,318,860.60
NETHER 2.75% 01/15/47	970,000.00	1,369,058.00
NETHER 2% 07/15/24	1,430,000.00	1,591,318.30
NETHER 3.25% 07/15/21	1,300,000.00	1,433,861.00
NETHER 3.5% 07/15/20	710,000.00	761,155.50
NETHER 3.75% 01/15/23	300,000.00	351,022.50
NETHER 3.75% 01/15/42	1,080,000.00	1,709,116.20
NETHER 4% 01/15/37	1,140,000.00	1,743,863.70
NETHER 5.5% 01/15/28	850,000.00	1,240,668.50
NETHER 7.5% 01/15/23	700,000.00	930,240.50
OBL 0.25% 10/11/19	700,000.00	706,391.00
OBL 0.25% 10/16/20	1,800,000.00	1,831,365.00
OBL 0% 04/08/22	1,600,000.00	1,623,256.00
OBL 0% 04/14/23	600,000.00	606,786.00
OBL 0% 04/17/20	2,050,000.00	2,071,453.25
RAGB 0.25% 10/18/19	100,000.00	100,901.50
RAGB 0.75% 02/20/28	40,000.00	40,390.60
RAGB 0.75% 10/20/26	1,800,000.00	1,842,714.00
RAGB 0% 07/15/23	650,000.00	651,751.75
RAGB 0% 09/20/22	270,000.00	272,114.10
RAGB 1.2% 10/20/25	1,020,000.00	1,084,662.90
RAGB 1.5% 02/20/47	70,000.00	71,491.00
RAGB 1.5% 11/02/86	190,000.00	174,436.15
RAGB 1.65% 10/21/24	650,000.00	709,289.75
RAGB 1.75% 10/20/23	750,000.00	817,207.50
RAGB 2.1% 09/20/17	270,000.00	303,990.30
RAGB 2.4% 05/23/34	520,000.00	619,663.20
RAGB 3.15% 06/20/44	800,000.00	1,123,764.00
RAGB 3.4% 11/22/22	670,000.00	768,959.00
RAGB 3.5% 09/15/21	1,230,000.00	1,370,896.50
RAGB 3.65% 04/20/22	570,000.00	649,050.45
RAGB 3.8% 01/26/62	260,000.00	447,378.10
RAGB 3.9% 07/15/20	1,220,000.00	1,314,708.60
RAGB 4.15% 03/15/37	1,000,000.00	1,500,480.00
RAGB 4.85% 03/15/26	950,000.00	1,265,371.50
RAGB 6.25% 07/15/27	370,000.00	551,155.70
RFGB 0.5% 04/15/26	490,000.00	493,853.85
RFGB 0.5% 09/15/27	180,000.00	178,884.90

RFGB 0.5% 09/15/28	140,000.00	137,529.70
RFGB 0.75% 04/15/31	350,000.00	344,783.25
RFGB 0.875% 09/15/25	190,000.00	197,556.30
RFGB 0% 04/15/22	250,000.00	252,337.50
RFGB 1.125% 04/15/34	260,000.00	264,543.50
RFGB 1.5% 04/15/23	720,000.00	772,200.00
RFGB 1.625% 09/15/22	380,000.00	407,173.80
RFGB 2.625% 07/04/42	410,000.00	538,906.05
RFGB 2.75% 07/04/28	380,000.00	455,589.60
RFGB 2% 04/15/24	200,000.00	221,299.00
RFGB 3.375% 04/15/20	770,000.00	815,607.10
RFGB 3.5% 04/15/21	760,000.00	835,357.80
RFGB 4% 07/04/25	360,000.00	449,569.80
SPGB 0.05% 01/31/21	500,000.00	500,432.50
SPGB 0.4% 04/30/22	1,470,000.00	1,476,174.00
SPGB 0.75% 07/30/21	1,000,000.00	1,019,080.00
SPGB 1.15% 07/30/20	950,000.00	971,864.25
SPGB 1.3% 10/31/26	1,750,000.00	1,741,241.25
SPGB 1.4% 01/31/20	1,850,000.00	1,889,673.25
SPGB 1.4% 04/30/28	1,420,000.00	1,395,185.50
SPGB 1.45% 10/31/27	2,250,000.00	2,233,811.25
SPGB 1.5% 04/30/27	1,200,000.00	1,202,118.00
SPGB 1.6% 04/30/25	1,250,000.00	1,294,418.75
SPGB 1.95% 04/30/26	1,760,000.00	1,843,063.20
SPGB 1.95% 07/30/30	1,450,000.00	1,460,128.25
SPGB 2.15% 10/31/25	950,000.00	1,012,638.25
SPGB 2.35% 07/30/33	1,050,000.00	1,076,097.75
SPGB 2.7% 10/31/48	600,000.00	591,405.00
SPGB 2.75% 10/31/24	1,900,000.00	2,101,371.50
SPGB 2.9% 10/31/46	1,100,000.00	1,142,416.00
SPGB 3.45% 07/30/66	600,000.00	659,901.00
SPGB 3.8% 04/30/24	1,800,000.00	2,085,093.00
SPGB 4.2% 01/31/37	1,420,000.00	1,825,637.20
SPGB 4.3% 10/31/19	650,000.00	680,871.75
SPGB 4.4% 10/31/23	1,320,000.00	1,560,042.00
SPGB 4.65% 07/30/25	1,850,000.00	2,276,721.00
SPGB 4.7% 07/30/41	1,390,000.00	1,918,943.65
SPGB 4.8% 01/31/24	1,050,000.00	1,267,623.00
SPGB 4.85% 10/31/20	1,000,000.00	1,099,085.00
SPGB 4.9% 07/30/40	1,320,000.00	1,863,213.00
SPGB 4% 04/30/20	2,650,000.00	2,819,745.75
SPGB 5.15% 10/31/28	750,000.00	989,808.75

	SPGB 5.15% 10/31/44	1,040,000.00	1,532,715.60
	SPGB 5.4% 01/31/23	2,870,000.00	3,465,754.60
	SPGB 5.5% 04/30/21	2,740,000.00	3,117,476.10
	SPGB 5.75% 07/30/32	1,450,000.00	2,104,450.25
	SPGB 5.85% 01/31/22	1,800,000.00	2,128,734.00
	SPGB 5.9% 07/30/26	1,850,000.00	2,472,210.50
	SPGB 6.0% 01/31/29	2,350,000.00	3,303,806.25
	ユーロ 小計	359,780,000.00	405,902,767.15 (52,357,397,934)
イギリスポ ンド	UKT 0.5% 07/22/22	950,000.00	935,398.50
	UKT 0.75% 07/22/23	1,950,000.00	1,922,719.50
	UKT 1.25% 07/22/27	940,000.00	930,623.50
	UKT 1.5% 01/22/21	2,570,000.00	2,612,366.45
	UKT 1.5% 07/22/26	2,150,000.00	2,187,861.50
	UKT 1.5% 07/22/47	1,150,000.00	1,053,934.75
	UKT 1.625% 10/22/28	800,000.00	811,148.00
	UKT 1.625% 10/22/71	310,000.00	291,874.30
	UKT 1.75% 07/22/57	500,000.00	490,205.00
	UKT 1.75% 09/07/22	1,640,000.00	1,690,782.60
	UKT 1.75% 09/07/37	700,000.00	689,657.50
	UKT 2.25% 09/07/23	1,420,000.00	1,501,529.30
	UKT 2.5% 07/22/65	1,350,000.00	1,648,397.25
	UKT 2.75% 09/07/24	420,000.00	458,667.30
	UKT 2% 07/22/20	2,350,000.00	2,401,476.75
	UKT 2% 09/07/25	1,450,000.00	1,528,307.25
	UKT 3.25% 01/22/44	1,950,000.00	2,476,597.50
	UKT 3.5% 01/22/45	1,250,000.00	1,660,962.50
	UKT 3.5% 07/22/68	1,500,000.00	2,326,545.00
	UKT 3.75% 07/22/52	1,110,000.00	1,639,081.50
	UKT 3.75% 09/07/20	890,000.00	939,906.75
	UKT 3.75% 09/07/21	500,000.00	541,592.50
	UKT 4.25% 03/07/36	1,740,000.00	2,380,554.90
	UKT 4.25% 06/07/32	1,250,000.00	1,645,806.25
	UKT 4.25% 09/07/39	1,430,000.00	2,026,081.20
	UKT 4.25% 12/07/27	750,000.00	937,335.00
	UKT 4.25% 12/07/40	1,220,000.00	1,748,351.50
	UKT 4.25% 12/07/46	1,600,000.00	2,420,800.00
	UKT 4.25% 12/07/49	1,060,000.00	1,655,190.00
	UKT 4.25% 12/07/55	1,350,000.00	2,224,381.50
UKT 4.5% 09/07/34	1,350,000.00	1,866,854.25	
UKT 4.5% 12/07/42	1,340,000.00	2,023,661.30	
UKT 4.75% 03/07/20	1,000,000.00	1,054,840.00	
UKT 4.75% 12/07/30	1,150,000.00	1,554,460.75	

	UKT 4.75% 12/07/38	620,000.00	925,833.60
	UKT 4% 01/22/60	1,000,000.00	1,633,630.00
	UKT 4% 03/07/22	1,750,000.00	1,933,443.75
	UKT 5% 03/07/25	1,600,000.00	1,976,520.00
	UKT 6.0% 12/07/28	450,000.00	644,449.50
	UKT 8% 06/07/21	400,000.00	474,604.00
イギリスポンド 小計		48,910,000.00	59,866,432.70 (8,745,288,488)
スウェーデン クローナ	SGB 0.75% 05/12/28	3,200,000.00	3,231,440.00
	SGB 1.5% 11/13/23	5,270,000.00	5,635,738.00
	SGB 1% 11/12/26	4,710,000.00	4,903,416.15
	SGB 2.5% 05/12/25	4,150,000.00	4,738,781.25
	SGB 3.5% 03/30/39	3,370,000.00	4,684,906.60
	SGB 3.5% 06/01/22	7,450,000.00	8,418,984.25
	SGB 5% 12/01/20	7,100,000.00	7,911,494.50
スウェーデンクローナ 小計		35,250,000.00	39,524,760.75 (492,478,518)
ノルウェー クローネ	NGB 1.5% 02/19/26	3,150,000.00	3,077,061.75
	NGB 1.75% 02/17/27	2,600,000.00	2,569,827.00
	NGB 1.75% 03/13/25	1,690,000.00	1,688,521.25
	NGB 2% 04/26/28	1,500,000.00	1,505,130.00
	NGB 2% 05/24/23	4,550,000.00	4,635,358.00
	NGB 3.75% 05/25/21	5,900,000.00	6,267,629.00
	NGB 3% 03/14/24	3,550,000.00	3,791,400.00
ノルウェークローネ 小計		22,940,000.00	23,534,927.00 (319,133,610)
デンマーク クローネ	DGB 0.25% 11/15/20	550,000.00	559,685.50
	DGB 0.5% 11/15/27	2,000,000.00	2,024,670.00
	DGB 1.5% 11/15/23	4,450,000.00	4,816,657.75
	DGB 1.75% 11/15/25	6,300,000.00	7,019,838.00
	DGB 3% 11/15/21	6,200,000.00	6,858,502.00
	DGB 4.5% 11/15/39	10,030,000.00	17,207,618.45
	DGB 4% 11/15/19	8,020,000.00	8,419,396.00
デンマーククローネ 小計		37,550,000.00	46,906,367.70 (811,011,097)
ポーランド ズロチ	POLGB 1.5% 04/25/20	1,750,000.00	1,751,487.50
	POLGB 1.75% 07/25/21	2,050,000.00	2,048,934.00
	POLGB 2.25% 04/25/22	2,000,000.00	2,010,240.00
	POLGB 2.5% 01/25/23	1,040,000.00	1,046,120.40
	POLGB 2.5% 07/25/26	3,150,000.00	3,035,292.75
	POLGB 2.5% 07/25/27	1,910,000.00	1,819,494.65
	POLGB 2.75% 04/25/28	760,000.00	732,324.60

	POLGB 2% 04/25/21	2,630,000.00	2,646,555.85	
	POLGB 3.25% 07/25/25	2,000,000.00	2,047,660.00	
	POLGB 4% 10/25/23	2,870,000.00	3,075,161.95	
	POLGB 5.25% 10/25/20	2,300,000.00	2,467,187.00	
	POLGB 5.5% 10/25/19	1,420,000.00	1,479,384.40	
	POLGB 5.75% 04/25/29	900,000.00	1,108,615.50	
	POLGB 5.75% 09/23/22	850,000.00	962,557.00	
	POLGB 5.75% 10/25/21	1,250,000.00	1,390,968.75	
	<b>ポーランドズロチ 小計</b>	<b>26,880,000.00</b>	<b>27,621,984.35</b>	<b>(828,935,750)</b>
オーストラリアドル	ACGB 1.75% 11/21/20	1,750,000.00	1,741,460.00	
	ACGB 2.25% 05/21/28	1,450,000.00	1,402,099.25	
	ACGB 2.5% 05/21/30	350,000.00	343,252.00	
	ACGB 2.75% 04/21/24	1,650,000.00	1,686,382.50	
	ACGB 2.75% 05/21/41	180,000.00	170,640.00	
	ACGB 2.75% 06/21/35	580,000.00	567,202.30	
	ACGB 2.75% 10/21/19	630,000.00	635,200.65	
	ACGB 2.75% 11/21/27	1,900,000.00	1,920,159.00	
	ACGB 2.75% 11/21/28	1,750,000.00	1,766,231.25	
	ACGB 2.75% 11/21/29	600,000.00	604,575.00	
	ACGB 2% 12/21/21	1,900,000.00	1,896,409.00	
	ACGB 3.25% 04/21/25	2,050,000.00	2,151,485.25	
	ACGB 3.25% 04/21/29	1,530,000.00	1,613,323.80	
	ACGB 3.25% 06/21/39	550,000.00	569,571.75	
	ACGB 3.75% 04/21/37	820,000.00	911,684.20	
	ACGB 3% 03/21/47	1,020,000.00	997,585.50	
	ACGB 4.25% 04/21/26	2,450,000.00	2,741,145.75	
	ACGB 4.5% 04/15/20	2,400,000.00	2,488,152.00	
	ACGB 4.5% 04/21/33	1,220,000.00	1,464,286.70	
	ACGB 4.75% 04/21/27	2,400,000.00	2,797,428.00	
ACGB 5.5% 04/21/23	1,820,000.00	2,076,055.80		
ACGB 5.75% 05/15/21	2,000,000.00	2,185,990.00		
ACGB 5.75% 07/15/22	2,000,000.00	2,260,140.00		
	<b>オーストラリアドル 小計</b>	<b>33,000,000.00</b>	<b>34,990,459.70</b>	<b>(2,790,839,065)</b>
シンガポールドル	SIGB 1.25% 10/01/21	640,000.00	623,235.20	
	SIGB 1.625% 10/01/19	350,000.00	348,799.50	
	SIGB 2.125% 06/01/26	200,000.00	194,620.00	
	SIGB 2.25% 06/01/21	720,000.00	721,414.80	
	SIGB 2.25% 08/01/36	210,000.00	191,864.40	
	SIGB 2.375% 06/01/25	100,000.00	99,434.00	
	SIGB 2.625% 05/01/28	70,000.00	70,309.40	
	SIGB 2.75% 03/01/46	380,000.00	366,439.70	

	SIGB 2.75% 04/01/42	380,000.00	367,781.10
	SIGB 2.75% 07/01/23	500,000.00	509,070.00
	SIGB 2.875% 07/01/29	100,000.00	102,079.50
	SIGB 2.875% 09/01/30	370,000.00	376,140.15
	SIGB 2% 07/01/20	320,000.00	319,785.60
	SIGB 3.125% 09/01/22	250,000.00	257,735.00
	SIGB 3.25% 09/01/20	600,000.00	612,750.00
	SIGB 3.375% 09/01/33	270,000.00	287,305.65
	SIGB 3.5% 03/01/27	650,000.00	696,696.00
	SIGB 3% 09/01/24	470,000.00	484,805.00
	シンガポールドル 小計	6,580,000.00	6,630,265.00 (541,162,229)
マレーシア リンギット	MGS 3.418% 08/15/22	2,200,000.00	2,173,534.00
	MGS 3.48% 03/15/23	1,300,000.00	1,280,961.50
	MGS 3.492% 03/31/20	1,200,000.00	1,200,414.00
	MGS 3.502% 05/31/27	670,000.00	635,508.40
	MGS 3.62% 11/30/21	950,000.00	949,534.50
	MGS 3.844% 04/15/33	860,000.00	792,425.50
	MGS 3.889% 07/31/20	1,350,000.00	1,358,923.50
	MGS 3.892% 03/15/27	1,200,000.00	1,173,522.00
	MGS 3.955% 09/15/25	50,000.00	49,820.50
	MGS 4.059% 09/30/24	550,000.00	552,076.25
	MGS 4.127% 04/15/32	860,000.00	818,599.60
	MGS 4.16% 07/15/21	1,880,000.00	1,904,646.80
	MGS 4.181% 07/15/24	1,650,000.00	1,667,894.25
	MGS 4.254% 05/31/35	1,050,000.00	994,371.00
	MGS 4.378% 11/29/19	1,640,000.00	1,656,547.60
	MGS 4.392% 04/15/26	1,650,000.00	1,675,731.75
	MGS 4.498% 04/15/30	1,900,000.00	1,903,923.50
	MGS 4.762% 04/07/37	860,000.00	860,232.20
MGS 4.935% 09/30/43	1,300,000.00	1,301,267.50	
MGS 5.248% 09/15/28	950,000.00	1,018,898.75	
	マレーシアリンギット 小計	24,070,000.00	23,968,833.10 (647,398,182)
南アフリカ ランド	SAGB 10.5% 12/21/26	16,050,000.00	17,271,405.00
	SAGB 6.25% 03/31/36	10,300,000.00	7,236,059.00
	SAGB 6.5% 02/28/41	7,550,000.00	5,200,779.75
	SAGB 6.75% 03/31/21	3,900,000.00	3,818,158.50
	SAGB 7.25% 01/15/20	3,430,000.00	3,448,453.40
	SAGB 7.75% 02/28/23	4,000,000.00	3,891,260.00
	SAGB 7% 02/28/31	8,840,000.00	7,164,643.20
	SAGB 8.25% 03/31/32	5,300,000.00	4,705,313.50
	SAGB 8.5% 01/31/37	9,000,000.00	7,897,140.00

	SAGB 8.75% 01/31/44	11,300,000.00	9,951,684.00	
	SAGB 8.75% 02/28/48	11,300,000.00	9,932,078.50	
	SAGB 8.875% 02/28/35	2,800,000.00	2,570,834.00	
	SAGB 8% 01/31/30	7,200,000.00	6,430,644.00	
	SAGB 9% 01/31/40	5,450,000.00	4,954,731.25	
	南アフリカランド 小計	106,420,000.00	94,473,184.10	(745,393,422)
	合計		131,502,679,521	(131,502,679,521)

## 有価証券明細表注記

1. 通貨ごとの小計の欄における( )内は、邦貨換算額であります。
2. 合計金額欄の記載は、邦貨額であります。( )内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。
3. 通貨の表示は、外貨についてはその通貨の単位、邦貨については円単位で表示しております。
4. 外貨建有価証券の通貨別内訳

通貨	銘柄数	組入債券 時価比率	合計金額に 対する比率
アメリカドル	国債証券 154銘柄	100.0%	45.2%
カナダドル	国債証券 24銘柄	100.0%	2.0%
メキシコペソ	国債証券 16銘柄	100.0%	0.8%
ユーロ	国債証券 268銘柄	100.0%	39.8%
イギリスポンド	国債証券 40銘柄	100.0%	6.7%
スウェーデンクローナ	国債証券 7銘柄	100.0%	0.4%
ノルウェークローネ	国債証券 7銘柄	100.0%	0.2%
デンマーククローネ	国債証券 7銘柄	100.0%	0.6%
ポーランドズロチ	国債証券 15銘柄	100.0%	0.6%
オーストラリアドル	国債証券 23銘柄	100.0%	2.1%
シンガポールドル	国債証券 18銘柄	100.0%	0.4%
マレーシアリンギット	国債証券 20銘柄	100.0%	0.5%
南アフリカランド	国債証券 14銘柄	100.0%	0.6%

(注)時価比率は、通貨ごとの有価証券の合計金額に対する比率であります。

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

注記表(デリバティブ取引に関する注記)に記載したとおりであります。

## 2【ファンドの現況】

## 【DC外国債券インデックスファンドL】

## 【純資産額計算書】

(2018年11月30日現在)

資産総額	27,832,218,205円
負債総額	28,087,104円
純資産総額（ - ）	27,804,131,101円
発行済口数	15,651,825,670口
1口当たり純資産額（ / ）	1.7764円
（1万口当たり純資産額）	（17,764円）

(参考)

## 外国債券マザーファンド

## 純資産額計算書

(2018年11月30日現在)

資産総額	135,938,936,134円
負債総額	63,079,965円
純資産総額（ - ）	135,875,856,169円
発行済口数	57,703,529,850口
1口当たり純資産額（ / ）	2.3547円
（1万口当たり純資産額）	（23,547円）

## 第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

## (1)名義書換等

該当事項はありません。

## (2)受益者等に対する特典

該当事項はありません。

## (3)譲渡制限

該当事項はありません。

## (4)振替受益権について

当ファンドの受益権は社振法の適用を受けます。

## 受益証券の不発行

委託会社は、当ファンドの受益権を取り扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合又は当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情がある場合を除き、振替受益権を表示する受益証券を発行し

ません。

#### 受益権の譲渡

- イ．受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載又は記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。
- ロ．上記イ．の申請のある場合には、上記イ．の振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少及び譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載又は記録するものとします。ただし、上記イ．の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定に従い、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載又は記録が行われるよう通知するものとします。
- ハ．上記イ．の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載又は記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託会社が必要と認めるとき又はやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

#### 受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載又は記録によらなければ、委託会社及び受託会社に対抗することができません。

#### 受益権の再分割

委託会社は、受託会社と協議のうえ、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

#### 償還金

償還金は、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載又は記録されている受益者（償還日以前において一部解約が行われた受益権に係る受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載又は記録されている受益権については原則として取得申込者として）に支払います。

#### 質権口記載又は記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載又は記録されている受益権に係る収益分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付、一部解約金及び償還金の支払い等については、約款の規定によるほか、民法その他の法令等に従って取り扱われます。

### 第三部【委託会社等の情報】

#### 第1【委託会社等の概況】

##### 1【委託会社等の概況】

###### (1)資本金の額（2018年11月30日現在）

資本金の額 : 20億円

発行可能株式総数 : 12,000株

発行済株式総数 : 3,000株

最近5年における資本金の額の増減：2018年10月1日に資本金を20億円に増資しています。

###### (2)委託会社の機構

###### 会社の意思決定機構

会社取締役（監査等委員である取締役を除く。）を10名以内、監査等委員である取締役を5名以内おきます。取締役は、株主総会において選任され、又は解任されます。ただし、監査等委員である取締役は、それ以外の取締役と区別するものとします。

取締役の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行い、取締役の選任決議は、累積投票によらないものとします。

また、監査等委員以外取締役の解任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行い、監査等委員である取締役の解任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上をもって行います。

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会終結の時までとします。

監査等委員である取締役の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会終結の時までとします。また、任期の満了前に退任した監査等委員である取締役の補欠として選任された監査等委員である取締役の任期は、退任した監査等委員である取締役の任期の満了する時までとします。

取締役会は、その決議をもって、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の中から代表取締役若干名を選定します。また、代表取締役の中から社長1名を選定し、必要あるときは、取締役（監査等委員である取締役を除く。）の中から、会長、副会長、副社長、専務取締役、常務取締役各若干名を選定することができます。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役会においてあらかじめ定めた取締役が招集し、その議長となります。当該取締役に事故あるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順位にしたがい、ほかの取締役がその職務を代行します。

取締役会を招集するには、各取締役に対して会日の3日前までに招集通知を發します。ただし、緊急の必要あるときは、この期間を短縮することができ、取締役の全員の同意があるときは、招集の手続を経ずに取締役会を開催することができます。

取締役会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役の過半数が出席し、出席した取締役の過半数をもって行います。

###### 投資運用の意思決定機構

###### [ PLAN（計画） ]

運用企画部担当役員を委員長とする運用・リスク委員会において、ファンドの運用戦略や運用スタイルなどを決定します。運用・リスク委員会で決定された運用の基本方針等に基づき、各運用部に

において、ファンドマネジャーが運用仕様・ガイドラインに基づき、運用の執行に関する方針を運用計画として策定します。

#### [ D0（実行） ]

各運用部のファンドマネジャーは、運用計画に沿った運用の執行、ファンドの運用状況管理を行います。

各運用部の部長等は、各ファンドマネジャーの運用実施状況を確認します。

売買発注の執行は、各運用部からの運用の実行指図に基づき、各運用部から独立したトレーディング部のトレーダーが行います。

#### [ CHECK（検証・評価） ]

運用企画部は、運用部門において各運用部から独立した立場で、毎月開催される運用・リスク委員会（委員長は運用企画部担当役員）に運用パフォーマンスに係るモニタリング状況を報告します。このモニタリング状況や討議内容は、各運用部の部長（委員会の構成員）からファンドマネジャーに速やかにフィードバックされ、ファンドの運用に反映されます。

また、運用に関するリスク管理と法令等遵守状況のモニタリングについては、運用部門から独立した運用監理部が担当します。このモニタリング結果は、毎月開催される運用・リスク委員会等に報告されます。

こうした牽制態勢のもと、PLAN - D0 - CHECKのPDCサイクルによる一貫した運用プロセスにより、適切な運用体制を維持するよう努めています。

委託会社の機構は2019年 1月24日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

## 2【事業の内容及び営業の概況】

投資信託及び投資法人に関する法律に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに金融商品取引法に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また、金融商品取引法に定める投資助言業務等の関連する業務を行っています。

2018年11月30日現在、委託会社が運用の指図を行っている証券投資信託（マザーファンドを除きます。）は次の通りです。

	本数（本）	純資産総額（百万円）
追加型株式投資信託	524	11,454,354
追加型公社債投資信託	0	0
単位型株式投資信託	77	303,466
単位型公社債投資信託	0	0
合計	601	11,757,820

## 3【委託会社等の経理状況】

- (1) 委託者である三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社（以下「委託者」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）により作成しております。

また、委託者の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭

和52年大蔵省令第38号）並びに同規則第38条及び第57条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）により作成しております。

なお、財務諸表及び中間財務諸表の金額については、千円未満の端数を切り捨てて記載しております。

(2) 委託者は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第32期事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。

また、第33期事業年度の中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）の中間財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により中間監査を受けております。

### (1) 【貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日現在)	当事業年度 (平成30年3月31日現在)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,260,630	23,973,152
前払費用	143,622	157,614
未収委託者報酬	5,252,944	5,373,307
繰延税金資産	61,677	94,211
その他	5,474	9,842
流動資産合計	25,724,348	29,608,128
固定資産		
有形固定資産		
建物	1 47,993	1 36,782
器具備品	1 73,765	1 79,655
その他	1 2,830	1 1,912
有形固定資産合計	124,589	118,350
無形固定資産		
ソフトウェア	221,499	210,679
その他	6,656	4,377
無形固定資産合計	228,156	215,056
投資その他の資産		
投資有価証券	71,153	42,802
長期前払費用	9,828	7,810
長期貸付金	19,838	17,088
会員権	25,000	25,000
繰延税金資産	137,359	154,422
その他	145	70
貸倒引当金	19,838	17,088
投資その他の資産合計	243,485	230,105
固定資産合計	596,231	563,512
資産合計	26,320,580	30,171,641

（単位：千円）

	前事業年度 （平成29年3月31日現在）	当事業年度 （平成30年3月31日現在）
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
預り金	13,630	24,591
未払金	2,883,924	2,950,503
未払収益分配金	45	45
未払手数料	2,099,678	2,160,863
その他未払金	784,201	789,595
未払費用	67,780	74,279
未払法人税等	863,230	838,596
未払消費税等	91,120	72,890
賞与引当金	98,072	106,177
その他	3,100	1,241
流動負債合計	4,020,860	4,068,279
<b>固定負債</b>		
資産除去債務	13,148	13,374
退職給付引当金	437,197	496,696
その他	2,065	1,074
固定負債合計	452,411	511,145
負債合計	4,473,271	4,579,425
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	300,000	300,000
<b>資本剰余金</b>		
その他資本剰余金	350,000	350,000
資本剰余金合計	350,000	350,000
<b>利益剰余金</b>		
利益準備金	71,500	74,500
<b>その他利益剰余金</b>		
別途積立金	2,100,000	2,100,000
繰越利益剰余金	19,026,944	22,767,534
利益剰余金合計	21,198,444	24,942,034
株主資本合計	21,848,444	25,592,034
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	1,134	182
評価・換算差額等合計	1,134	182
純資産合計	21,847,309	25,592,216
負債・純資産合計	26,320,580	30,171,641

## （２）【損益計算書】

	前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	30,245,448	29,206,178
営業収益合計	30,245,448	29,206,178
営業費用		
支払手数料	12,880,325	12,544,178
広告宣伝費	95,688	175,296
公告費	3,094	-
調査費	6,239,223	6,008,380
調査費	360,520	396,842
委託調査費	5,876,937	5,609,496
図書費	1,766	2,041
営業雑経費	1,460,885	1,474,361
通信費	24,920	33,158
印刷費	370,785	368,414
協会費	30,665	36,616
諸会費	105	105
情報機器関連費	943,725	942,093
その他営業雑経費	90,684	93,973
営業費用合計	20,679,217	20,202,216
一般管理費		
給料	1,874,710	2,006,157
役員報酬	89,520	84,130
給料・手当	1,526,244	1,649,268
賞与	258,946	272,758
退職給付費用	76,106	84,944
福利費	221,018	239,702
交際費	5,612	5,831
旅費交通費	61,961	73,807
租税公課	106,691	102,158
不動産賃借料	113,697	124,629
減価償却費	134,710	119,300
業務委託費	1 486,690	1 484,841
諸経費	223,685	246,326
一般管理費合計	3,304,885	3,487,699
営業利益	6,261,346	5,516,262

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
営業外収益		
受取利息	4,669	2,136

収益分配金		129		116
投資有価証券売却益		307		499
貸倒引当金戻入		3,000		2,750
その他		1,591		4,351
営業外収益合計		9,697		9,854
営業外費用				
長期前払費用償却	1	4,644	1	-
投資有価証券売却損		604		2,224
固定資産除却損		-		7,891
その他		0		1,182
営業外費用合計		5,249		11,298
経常利益		6,265,794		5,514,818
特別損失				
統合関連費用		-		51,569
特別損失合計		-		51,569
税引前当期純利益		6,265,794		5,463,248
法人税、住民税及び事業税		1,889,846		1,739,837
法人税等調整額		45,558		50,178
法人税等合計		1,935,405		1,689,659
当期純利益		4,330,389		3,773,589

### （３）【株主資本等変動計算書】

前事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	300,000	350,000	350,000
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			
当期変動額合計	-	-	-
当期末残高	300,000	350,000	350,000

	株主資本				株主資本合計
	利益剰余金			利益剰余金 合計	
	利益準備金	その他利益剰余金			
		別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	68,500	2,100,000	14,729,555	16,898,055	17,548,055
当期変動額					
剰余金の配当	3,000		33,000	30,000	30,000
当期純利益			4,330,389	4,330,389	4,330,389

株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	3,000	-	4,297,389	4,300,389	4,300,389
当期末残高	71,500	2,100,000	19,026,944	21,198,444	21,848,444

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,151	1,151	17,546,904
当期変動額			
剰余金の配当			30,000
当期純利益			4,330,389
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	16	16	16
当期変動額合計	16	16	4,300,405
当期末残高	1,134	1,134	21,847,309

当事業年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	300,000	350,000	350,000
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			
当期変動額合計	-	-	-
当期末残高	300,000	350,000	350,000

	株主資本				株主資本合計
	利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	71,500	2,100,000	19,026,944	21,198,444	21,848,444
当期変動額					
剰余金の配当	3,000		33,000	30,000	30,000
当期純利益			3,773,589	3,773,589	3,773,589
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	3,000	-	3,740,589	3,743,589	3,743,589
当期末残高	74,500	2,100,000	22,767,534	24,942,034	25,592,034

	評価・換算差額等	
--	----------	--

	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	純資産合計
当期首残高	1,134	1,134	21,847,309
当期変動額			
剰余金の配当			30,000
当期純利益			3,773,589
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1,317	1,317	1,317
当期変動額合計	1,317	1,317	3,744,907
当期末残高	182	182	25,592,216

## 重要な会計方針

### 1．有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

決算末日の市場価格等に基づく時価法によっております。（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定しております。）

時価のないもの

移動平均法による原価法によっております。

### 2．固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

#### (2) 無形固定資産

定額法によっております。

ただし、ソフトウェア（自社利用分）については、原則として社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

### 3．引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき当事業年度の負担額を計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

従業員の退職に伴う退職金の支給に備えるため、当事業年度末における簡便法による退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

### 4．その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

## 未適用の会計基準等

・「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 平成30年2月16日）

・「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成30年2月16日）

### (1) 概要

個別財務諸表における子会社株式等に係る将来加算一時差異が見直され、また（分類1）に該当する企業における繰延税金資産の回収可能性に関する取扱いの明確化が行われております。

### (2) 適用予定日

平成31年3月期の期首より適用予定であります。

### (3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

## 注記事項

## （貸借対照表関係）

## 1有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (平成29年3月31日)		当事業年度 (平成30年3月31日)	
建 物	62,231	千円	63,830	千円
器具備品	298,576	"	325,834	"
そ の 他	1,759	"	2,677	"
計	362,567	"	392,342	"

## （損益計算書関係）

1関係会社に対するものは次のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)		当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)	
業務委託費	39,286	千円	30,081	千円
長期前払費用償却	4,644	"	-	"

## （株主資本等変動計算書関係）

前事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	3,000	-	-	3,000

## 2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 剰余金の配当に関する事項

決議	株式の種類	配当金の 総額(千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
平成28年6月30日 定時株主総会	普通株式	30,000	10,000	平成28年3月31日	平成28年6月30日

## 4. 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の 種類	配当金の 総額(千円)	配当金 の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成29年6月30日 定時株主総会	普通株 式	30,000	利益剰余金	10,000	平成29年3月31日	平成29年6月30日

当事業年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	3,000	-	-	3,000

## 2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 剰余金の配当に関する事項

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成29年6月30日 定時株主総会	普通株式	30,000	10,000	平成29年3月31日	平成29年6月30日

## 4. 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

平成30年6月29日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当金の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成30年6月29日 定時株主総会	普通株式	30,000	利益剰余金	10,000	平成30年3月31日	平成30年6月29日

（リ・ス取引関係）

重要性が乏しいため記載を省略しております。

（金融商品関係）

### 1. 金融商品の状況に関する事項

#### （1）金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金を中心とする安全性の高い金融資産で運用し、必要な資金については内部留保を充てております。

#### （2）金融商品の内容及びそのリスク

未収委託者報酬については、ファンドという相手方の性質上、信用リスク及び流動性リスクはきわめて低いものと考えております。また、投資有価証券は投資信託であり、投資信託については四半期ごとに時価を把握し、保有状況を継続的に見直しております。

未払金については、全て1年以内の支払期日であります。

#### （3）金融商品に係るリスク管理体制

信用リスク（取引先の契約不履行に係るリスク）の管理

売上債権の管理については、社内規程を定め、随時確認を行うなどの管理を行っております。なお、未収委託者報酬については、ファンドという相手方の性質上、信用リスクはきわめて低いものと考えております。

市場リスク（為替や金利等の変動リスク）の管理

有価証券投資については、社内ガイドラインにて投資限度額や運用ルール（処分基準）を定めており、投資後も適宜時価を把握し、保有状況を継続的に見直しております。

資金調達に係る流動性リスク（支払期日に支払を実行できなくなるリスク）の管理

当社は、年度事業計画を策定し、これに基づいて必要となる資金を検討し、充足する十分な手元流動性を維持することで、流動性リスクを管理しております。

### 2. 金融商品の時価に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません（注2）を参照ください）。

前事業年度（平成29年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（*）	時価（*）	差額
（1）現金及び預金	20,260,630	20,260,630	-
（2）未収委託者報酬	5,252,944	5,252,944	-
（3）投資有価証券 其他有価証券	71,149	71,149	-
（4）未払金	(2,883,924)	(2,883,924)	-
（5）未払法人税等	(863,230)	(863,230)	-

（\*）負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

当事業年度（平成30年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（*）	時価（*）	差額
（1）現金及び預金	23,973,152	23,973,152	-
（2）未収委託者報酬	5,373,307	5,373,307	-
（3）投資有価証券 其他有価証券	42,799	42,799	-
（4）未払金	(2,950,503)	(2,950,503)	-
（5）未払法人税等	(838,596)	(838,596)	-

（\*）負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

（注1）金融商品の時価の算定方法

（1）現金及び預金、並びに（2）未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

（3）投資有価証券

これらの時価について、投資信託は取引金融機関から提示された価格によっております。

（4）未払金、並びに（5）未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

（注2）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の貸借対照表計上額

（単位：千円）

区分	平成29年3月31日	平成30年3月31日
非上場株式	3	3

これについては、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(3)投資有価証券 其他有価証券」には含めておりません。

（注3）金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

前事業年度（平成29年3月31日）

（単位：千円）

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	20,260,630	-	-	-
未収委託者報酬	5,252,944	-	-	-

投資有価証券 投資信託	-	10,402	18,313	2,499
----------------	---	--------	--------	-------

当事業年度（平成30年3月31日）

（単位：千円）

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	23,973,152	-	-	-
未収委託者報酬	5,373,307	-	-	-
投資有価証券 投資信託	-	12,846	21,065	496

（有価証券関係）

## 1. その他有価証券

前事業年度（平成29年3月31日現在）

（単位：千円）

区分	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を 超えるもの			
その他	15,551	14,322	1,228
小計	15,551	14,322	1,228
貸借対照表計上額が取得原価を 超えないもの			
その他	55,598	58,463	2,864
小計	55,598	58,463	2,864
合計	71,149	72,785	1,635

当事業年度（平成30年3月31日現在）

（単位：千円）

区分	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を 超えるもの			
その他	19,223	17,499	1,723
小計	19,223	17,499	1,723
貸借対照表計上額が取得原価を 超えないもの			
その他	23,576	25,037	1,461
小計	23,576	25,037	1,461
合計	42,799	42,536	262

（注）非上場株式（貸借対照表計上額3千円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

## 2. 事業年度中に売却したその他有価証券

前事業年度（自平成28年4月1日 至平成29年3月31日）

（単位：千円）

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
12,699	307	604

当事業年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

（単位：千円）

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
62,968	499	2,224

（デリバティブ取引関係）

該当事項はありません。

（退職給付関係）

## 1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として退職一時金制度を、また、確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を採用しております。

## 2. 退職給付債務に関する事項

（単位：千円）

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当事業年度 (平成30年3月31日)
(1) 退職給付債務	437,197	496,696
(2) 退職給付引当金	437,197	496,696

（注）1. 当社は、退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

2. 当社の退職給付債務は退職一時金のみです。

## 3. 退職給付費用に関する事項

（単位：千円）

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当事業年度 (平成30年3月31日)
(1) 退職給付費用	76,106	84,944

（注）1. 当社は、退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

2. 金額には確定拠出年金への掛金支払額を含んでおり、前事業年度で14,321千円、当事業年度で15,458千円であります。

## 4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

当社は簡便法を採用しておりますので、基礎率等については、記載しておりません。

（税効果会計関係）

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生主な原因別の内訳

	前事業年度 (平成29年3月31日)		当事業年度 (平成30年3月31日)	
繰延税金資産				
未払事業税	28,688	千円	42,041	千円
貸倒引当金繰入限度超過額	6,074	"	5,232	"
賞与引当金損金算入限度超過額	30,265	"	32,511	"
退職給付引当金損金算入限度超過額	133,869	"	152,088	"
その他	6,972	"	23,674	"
繰延税金資産 合計	205,870	"	255,547	"
繰延税金負債				
投資有価証券売却益益金不算入額	6,833	"	6,833	"
その他	-	"	80	"
繰延税金負債 合計	6,833	"	6,913	"
繰延税金資産の純額	199,037	"	248,633	"

## 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため、注記を省略しております。

## （持分法損益等）

該当事項はありません。

## （セグメント情報等）

## （セグメント情報）

当社は資産運用に関する事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

## （関連情報）

## 1．製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2．地域ごとの情報

## （1）営業収益

内国籍投資信託又は本邦顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## （2）有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3．主要な顧客ごとの情報

前事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

顧客の名称	営業収益
J-REIT・リサーチ・オープン（毎月決算型）	3,568,158千円

（注）当社は約款に基づき投資信託財産から委託者報酬を得ているため、当該投資信託を顧客として上表は記載しております。

当事業年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

顧客の名称	営業収益
J-REIT・リサーチ・オープン（毎月決算型）	2,945,175千円

（注）当社は約款に基づき投資信託財産から委託者報酬を得ているため、当該投資信託を顧客として上表は記載しております。

## （報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報）

該当事項はありません。

## （報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報）

該当事項はありません。

## （報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報）

該当事項はありません。

## （関連当事者情報）

## 1．関連当事者との取引

財務諸表提出会社と関連当事者の取引

(ア) 財務諸表提出会社の親会社  
重要性がないため、記載を省略しております。

(イ) 財務諸表提出会社の子会社及び関連会社等  
該当事項はありません。

(ウ) 財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社等及び財務諸表提出会社のその他の関係会社の子会社等

前事業年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金（百万円）	事業の内容又は職業	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
兄弟会社	三井住友信託銀行（株）	東京都千代田区	342,037	信託業務及び銀行業務	-	営業上の取引役員の兼任	投信販売代行手数料等の支払	9,520,775	未払手数料	1,563,065
							投資助言費用の支払	4,979,747	その他未払金	455,942

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信販売代行手数料

ファンド毎の手数料率については、一般取引先に対する取引条件と同様に決定されております。

投資助言費用

各助言案件について、それぞれ合理的な水準にて助言料率を決定しております。

当事業年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金（百万円）	事業の内容又は職業	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
兄弟会社	三井住友信託銀行（株）	東京都千代田区	342,037	信託業務及び銀行業務	-	営業上の取引役員の兼任	投信販売代行手数料等の支払	9,571,581	未払手数料	1,568,277
							投資助言費用の支払	4,809,206	その他未払金	424,421

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信販売代行手数料

ファンド毎の手数料率については、一般取引先に対する取引条件と同様に決定されております。

投資助言費用

各助言案件について、それぞれ合理的な水準にて助言料率を決定しております。

(エ) 財務諸表提出会社の役員及び主要株主（個人の場合に限る。）等  
該当事項はありません。

## 2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

### (1) 親会社情報

前事業年度（平成29年3月31日）

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社（東京証券取引所、名古屋証券取引所に上場）

当事業年度（平成30年3月31日）

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社（東京証券取引所、名古屋証券取引所に上場）

(1株当たり情報)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当事業年度 (平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	7,282,436円46銭	8,530,738円79銭
1株当たり当期純利益金額	1,443,463円05銭	1,257,863円25銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	当事業年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
当期純利益	4,330,389千円	3,773,589千円
普通株主に帰属しない金額	-	-
普通株式に係る当期純利益	4,330,389千円	3,773,589千円
普通株式の期中平均株式数	3,000株	3,000株

### 中間貸借対照表

(単位：千円)

第33期中間会計期間末

(2018年9月30日)

#### 資産の部

##### 流動資産

現金及び預金		23,034,588
預け金		1,999,987
未収委託者報酬		6,297,689
その他流動資産		160,541
流動資産合計		31,492,806

##### 固定資産

##### 有形固定資産

建物	1	35,878
器具備品	1	94,797
その他有形固定資産	1	1,967
有形固定資産合計		132,642

##### 無形固定資産

476,662

##### 投資その他の資産

投資有価証券		37,334
会員権		25,000
繰延税金資産		244,590
その他		4,358
投資その他の資産合計		311,284

##### 固定資産合計

920,589

##### 資産合計

32,413,396

#### 負債の部

##### 流動負債

未払金		3,522,021
未払費用		119,978
未払法人税等		768,587
賞与引当金		119,869
その他流動負債	2	107,652
流動負債合計		4,638,109

##### 固定負債

退職給付引当金	530,260
資産除去債務	13,489
その他固定負債	578
固定負債合計	544,327
負債合計	5,182,436

(単位：千円)

第33期中間会計期間末

(2018年9月30日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	300,000
資本剰余金	
その他資本剰余金	350,000
資本剰余金合計	350,000
利益剰余金	
利益準備金	75,000
その他利益剰余金	
別途積立金	2,100,000
繰越利益剰余金	24,405,169
利益剰余金合計	26,580,169
株主資本合計	27,230,169
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	789
評価・換算差額等合計	789
純資産合計	27,230,959
負債・純資産合計	32,413,396

## 中間損益計算書

(単位：千円)

第33期中間会計期間

(自 2018年4月1日

至 2018年9月30日)

営業収益		
委託者報酬		14,970,762
営業収益合計		14,970,762
営業費用		10,448,993
一般管理費	1	2,088,498
営業利益		2,433,271
営業外収益	2	23,558
営業外費用		8,748
経常利益		2,448,081
特別損失		49,894
税引前中間純利益		2,398,187
法人税、住民税及び事業税		726,276
法人税等調整額		3,774

法人税等合計  
中間純利益

730,051

1,668,135

## 中間株主資本等変動計算書

第33期中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	300,000	350,000	350,000
当中間期変動額			
剰余金の配当			
中間純利益			
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）			
当中間期変動額合計	-	-	-
当中間期末残高	300,000	350,000	350,000

	株主資本				
	利益剰余金				株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
別途積立金		繰越利益 剰余金			
当期首残高	74,500	2,100,000	22,767,534	24,942,034	25,592,034
当中間期変動額					
剰余金の配当	500		30,500	30,000	30,000
中間純利益			1,668,135	1,668,135	1,668,135
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	500	-	1,637,635	1,638,135	1,638,135
当中間期末残高	75,000	2,100,000	24,405,169	26,580,169	27,230,169

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	182	182	25,592,216
当中間期変動額			
剰余金の配当			30,000
中間純利益			1,668,135
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	607	607	607
当中間期変動額合計	607	607	1,638,742
当中間期末残高	789	789	27,230,959

## 重要な会計方針

第33期中間会計期間  
（自 2018年4月1日

至 2018年9月30日)

## 1. 資産の評価基準及び評価方法

## 有価証券

## その他有価証券

## 時価のあるもの

中間会計期間末日の市場価格等に基づく時価法によっております。

（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定しております。）

## 時価のないもの

移動平均法による原価法によっております。

## 2. 固定資産の減価償却の方法

## (1) 有形固定資産

定額法によっております。

## (2) 無形固定資産

定額法によっております。

ただし、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

## 3. 引当金の計上基準

## (1) 貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

## (2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき当中間会計期間の負担額を計上しております。

## (3) 退職給付引当金

従業員の退職に伴う退職金の支給に備えるため、当事業年度末における簡便法による退職給付債務の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

## 4. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

## 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

## (有形固定資産の減価償却方法の変更)

第33期中間会計期間

(自 2018年4月1日

至 2018年9月30日)

有形固定資産（リース資産を除く。）の減価償却方法は、従来、定率法（ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用しておりましたが、当中間会計期間より定額法へ変更しております。

この変更は、三井住友信託銀行株式会社の運用事業の統合予定、拠点の移転及びシステムの統合など大型の設備投資が計画されていることを契機に、有形固定資産の減価償却方法を検討した結果、有形固定資産は長期安定的に使用されると見込まれ、使用実態に即して耐用年数の全期間にわたり均等に費用按分する定額法が期間損益をより適正に示すとの判断に至ったものです。

なお、この変更による当中間会計期間の営業利益、経常利益及び税引前中間純利益に及ぼす

影響は軽微であります。

## 表示方法の変更

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更）

第33期中間会計期間  
（自 2018年4月1日  
至 2018年9月30日）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当中間会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

## 注記事項

（中間貸借対照表関係）

第33期中間会計期間末  
（2018年9月30日）

1	有形固定資産の減価償却累計額	
	建物	66,454千円
	器具備品	342,351千円
	その他有形固定資産	3,136千円
	計	411,942千円
2	仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動負債の「その他流動負債」に含めて表示しております。	

（中間損益計算書関係）

第33期中間会計期間  
（自 2018年4月1日  
至 2018年9月30日）

1	減価償却実施額	
	有形固定資産	19,715千円
	無形固定資産	44,989千円
2	営業外収益の主要項目	
	受取利息	819千円
	貸倒引当金戻入	17,088千円

（中間株主資本等変動計算書関係）

第33期中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1．発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当中間会計期間増加	当中間会計期間減少	当中間会計期間末
-------	---------	-----------	-----------	----------

普通株式（株）	3,000	-	-	3,000
---------	-------	---	---	-------

## 2. 配当に関する事項

## 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額（千円）	1株当たり配当額（円）	基準日	効力発生日
2018年6月29日 定時株主総会	普通株式	30,000	10,000	2018年3月31日	2018年6月29日

（リ - ス取引関係）

重要性が乏しいため記載を省略しております。

（金融商品関係）

第33期中間会計期間末（2018年9月30日）

2018年9月30日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません（（注2）を参照ください。）。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
(1)現金及び預金	23,034,588	23,034,588	-
(2)預け金	1,999,987	1,999,987	-
(3)未収委託者報酬	6,297,689	6,297,689	-
(4)投資有価証券 其他有価証券	37,331	37,331	-
(5)未払金	(3,522,021)	(3,522,021)	-
(6)未払法人税等	(768,587)	(768,587)	-

(\*)負債に計上されているものについては、( )で示しております。

## （注1）金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

## (1)現金及び預金、(2)預け金、並びに(3)未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

## (4)投資有価証券

これらの時価について、投資信託は取引金融機関から提示された価格によっております。

## (5)未払金、並びに(6)未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（注2）非上場株式（貸借対照表計上額3千円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「（4）投資有価証券 其他有価証券」には含めておりません。

（有価証券関係）

第33期中間会計期間末（2018年9月30日）

其他有価証券

（単位：千円）

区分	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得 原価を超えるもの			
その他	21,579	19,493	2,085
小計	21,579	19,493	2,085
貸借対照表計上額が取得 原価を超えないもの			
その他	15,752	16,700	947
小計	15,752	16,700	947
合計	37,331	36,193	1,137

（注）非上場株式（貸借対照表計上額3千円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

（デリバティブ取引関係）

第33期中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

該当事項はありません。

（資産除去債務関係）

重要性が乏しいため記載を省略しております。

（セグメント情報等）

（セグメント情報）

第33期中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

当社は資産運用に関する事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

（関連情報）

第33期中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1．製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2．地域ごとの情報

(1) 営業収益

内国籍投資信託又は本邦顧客からの営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3．主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、中間損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

（報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報）

第33期中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

該当事項はありません。

（報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報）

第33期中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

該当事項はありません。

（報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報）

第33期中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

第33期中間会計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	
1株当たり純資産額	9,076,986円44銭
1株当たり中間純利益	556,045円23銭
なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。	

（注）1株当たり中間純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

第33期中間会計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）	
中間純利益	1,668,135千円
普通株式に係る中間純利益	1,668,135千円
普通株主に帰属しない金額	-
普通株式の期中平均株式数	3,000株

（重要な後発事象）

（共通支配下の取引等）

1．取引の概要

(1) 対象となった事業の名称及びその事業の内容

事業の名称：三井住友信託銀行株式会社の運用事業

事業の内容：法人・機関投資家向けの資産運用サービスの提供

(2) 企業結合日

2018年10月1日

(3) 企業結合の法的形式

三井住友信託銀行株式会社（当社の親会社の連結子会社）を吸収分割会社、当社を吸収分割承継会社とする吸収分割

(4) 結合後企業の名称

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社（当社）

(5) その他取引の概要に関する事項

三井住友トラスト・グループの成長事業と位置づける資産運用ビジネスの強化を目的として、法人・機関投資家向けサービスを提供し、高いノウハウ・品質を有する三井住友信託銀行株式会社の運用機能を分割し、確定拠出年金・ファンドラップ・インデックス投信等を中心に個人顧客向けに業容拡大を図ってきた当社に発展的に統合するものであります。

2．実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理する予定であります。

（その他資本剰余金の額の減少及び資本金の額の増加）

当社は、2018年9月28日開催の臨時株主総会において、その他資本剰余金の額の減少及び資本金の額の増加について決議しており、2018年10月1日付で実行しております。

1. その他資本剰余金の額の減少及び資本金の額の増加の目的  
資本規模の充実を図るため、会社法第450条第1項の規定に基づき、その他資本剰余金の額の減少を行い、その全額を資本金に組み入れることにしました。
2. その他資本剰余金の額の減少及び資本金の額の増加の要領
  - (1) 減少すべきその他資本剰余金の額  
その他資本剰余金18,939,438千円のうち1,700,000千円を減少します。
  - (2) その他資本剰余金の額の減少方法  
減少すべきその他資本剰余金の額の全額を資本金に組み入れます。  
資本金の額は2,000,000千円になります。

#### 4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、金融商品取引法の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

##### (1)自己又はその役員との取引

自己又はその取締役もしくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。

##### (2)運用財産相互間の取引

運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。

##### (3)通常取引条件と異なる条件での親法人等又は子法人等との取引

通常取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）又は子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引又は店頭デリバティブ取引を行うこと。

##### (4)親法人等又は子法人等の利益を図るためにする不必要な取引

委託会社の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。

##### (5)その他親法人等又は子法人等が関与する不適切な行為

上記(3)及び(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等又は子法人等が関与する行為であって投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

#### 5【その他】

##### (1)定款の変更

当社は2018年10月1日付けで監査等委員会の設置等に関し、定款の変更を行いました。

##### (2)訴訟事件その他の重要事項

2019年1月24日現在、訴訟事件その他委託会社及びファンドに重要な影響を及ぼした事実及び重要な影響を及ぼすことが予想される事実は生じておりません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

## 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

## (1)受託会社

名称：三井住友信託銀行株式会社

資本金の額：342,037百万円（2018年3月末日現在）

事業の内容：銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

## (2)販売会社

名称	資本金の額（百万円） （2018年3月末日現在）	事業の内容
三井住友信託銀行株式会社	342,037	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。
株式会社みずほ銀行	1,404,065	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。
三井住友海上火災保険株式会社	139,595	保険業法に基づき損害保険業を営んでいます。
株式会社北海道銀行	93,524	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。

## 2【関係業務の概要】

## (1)受託会社

当ファンドの受託会社として、投資信託財産の保管・管理等を行います。

## (2)販売会社

当ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、一部解約の実行の請求の受付、収益分配金・償還金及び一部解約金の支払い、収益分配金の再投資、運用報告書の交付並びに口座管理機関としての業務等を行います。

## 3【資本関係】

## (1)受託会社

該当事項はありません。

## (2)販売会社

該当事項はありません。

## (参考)再信託受託会社

名称：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社

設立年月日：2000年6月20日

資本金の額：51,000百万円（2018年3月末日現在）

事業の内容：銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する

る法律に基づき信託業務を営んでいます。

再信託の目的：原信託契約に係る信託業務の一部（信託財産の管理）を原信託受託会社から再信託受託会社（日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）へ委託するため、原信託財産の全てを再信託受託会社へ移管することを目的とします。

### 第3【その他】

- (1)金融商品取引法第15条第2項本文に規定するあらかじめ又は同時に交付しなければならない目論見書（以下「交付目論見書」といいます。）の名称を「投資信託説明書（交付目論見書）」、また、金融商品取引法第15条第3項本文に規定する交付の請求があった時に直ちに交付しなければならない目論見書（以下「請求目論見書」といいます。）の名称を「投資信託説明書（請求目論見書）」と記載することがあります。
- (2)目論見書の表紙等にロゴ・マーク、図案及びその注釈、キャッチコピー並びにファンドの基本的性格等を記載することがあります。
- (3)目論見書の表紙等に以下の趣旨の事項を記載することがあります。

ファンドの信託財産は、信託法に基づき受託会社において分別管理されています。

本書は、金融商品取引法第13条の規定に基づく目論見書です。

交付目論見書にはファンドの約款の主な内容が含まれておりますが、約款の全文は請求目論見書に掲載されております。

ファンドに関する請求目論見書は、委託会社のホームページで閲覧、ダウンロードできます。

ご購入に際しては、本書の内容を十分にお読みください。
- (4)目論見書の表紙に目論見書の使用開始日を記載します。
- (5)目論見書の表紙等にファンドの管理番号等を記載することがあります。
- (6)交付目論見書の表紙等に委託会社のインターネットホームページのアドレスに加え、他のインターネットのアドレス（当該アドレスをコード化した図形等も含みます。）を掲載することがあります。また、これらのアドレスにアクセスすることにより基準価額等の情報を入手できる旨を記載することがあります。
- (7)有価証券届出書に記載された内容を明瞭に表示するため、目論見書にグラフ、図表等を使用することがあります。
- (8)目論見書は電子媒体などとして使用されるほか、インターネットなどに掲載されることがあります。
- (9)目論見書に投信評価機関、投信評価会社等によるレーティング、評価情報及び評価分類等を表示することがあります。また、投資対象の投資信託証券等に関して、投信評価機関、投信評価会社等によるレーティング、評価情報及び評価分類等を表示することがあります。
- (10)有価証券届出書に記載された運用実績の参考情報のデータを適時更新し、目論見書に記載することがあります。

## 独立監査人の監査報告書

平成30年 6月 1日

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 藤 澤 孝 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 竹 内 知 明 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの第32期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社の平成30年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

# 独立監査人の監査報告書

2018年12月20日

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

中島紀子

印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているDC外国債券インデックスファンドLの2017年10月25日から2018年10月24日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、DC外国債券インデックスファンドLの2018年10月24日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

**独立監査人の中間監査報告書**

2018年12月3日

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## 有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	藤 澤	孝 印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	竹 内	知 明 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社の2018年4月1日から2019年3月31日までの第33期事業年度の中間会計期間（2018年4月1日から2018年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

## 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社の2018年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2018年4月1日から2018年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）1．上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2．XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。